

木製サッシ

# KiKOのまど Hybrid





Kikoのまど Hybrid  
CONTENTS

## 01 目次

## 03 木製サッシ「Kiko のまど Hybrid」を使うということ

## 05 木製サッシ「Kiko のまど Hybrid」について

05 「Kiko のまど Hybrid」とは？

07 ガラス、パーツ

08 樹種・塗料、網戸、額縁

09 LINE UP

11 性能と仕様

## 13 各窓種の制作範囲と規格

13 01 引き違い窓

15 02 縦すべり出し窓

17 03 横すべり出し窓

18 04 開き窓

19 05 テラスドア・勝手口ドア

20 06 FIX

## 21 各窓種の納まり参考図

21 01 2H 引き違い掃出し（大壁）

22 02 2K 引き違い窓（大壁）

23 03 2K 引き違い窓（真壁）

24 04 3H 引き違い窓（大壁）

25 05 4H 引き違い窓（大壁）

26 06 TS 縦すべり出し窓（大壁）

27 07 TA 縦すべり出し 連窓（大壁）

28 08 TB 縦すべり出し 3連窓（大壁）

29 09 YS 横すべり出し窓（大壁）

30 10 YA 横すべり出し 連窓（大壁）

31 11 CA 開き窓 連窓（大壁）

32 12 CB 開き窓 3連窓（大壁）

33 13 TD テラスドア掃出し（大壁）

34 14 KD 勝手口ドア（大壁）

35 15 FX FIX 窓（大壁）

## 36 使用上の注意

36 木製サッシ使用上の注意 安全にご使用いただくために

37 ガラス使用上の注意

# 木製サッシ「Kiko のまど Hybrid」を使うということ

## 01 オススメする木製サッシ「Kiko のまど Hybrid」の特徴

### 二酸化炭素の固定

木は、大気中の二酸化炭素を吸収して成長します。そのため、森林による二酸化炭素の吸収は、地球温暖化の抑制に大きく貢献します。また、木材中には二酸化炭素由来の炭素成分が多く固定されています。そこで、木から作られた木材製品をできるだけ長く使うことも、同じく環境に大きく貢献するのです。都市部や住宅地が「都市の森林化」「第2の森」などと言われるのはそのためです。



### 省エネ効果・断熱性

窓に木を使うということは、それらの利点とともに省エネの効果が見込めます。一般にサッシに使用されるアルミや樹脂と比べ、木材には熱を伝えにくい性質があるため、木製サッシを使うことで断熱性を備えることが可能となります。

### 製造過程における CO<sub>2</sub> 排出量

木製サッシを製造する際にかかるエネルギー量は、他素材のサッシを製造する場合よりも少なく済むため、環境に配慮された製品といえるでしょう。(右ページ 04 参照)

### 美観性・木のぬくもり

性能のみならず、美観においても木製サッシは優れた面をもっています。木製サッシは木の風合い、色 柄が建物外観のデザイン性を向上させるほか、木のぬくもりが住まう人へ癒しを与えることも期待できます。

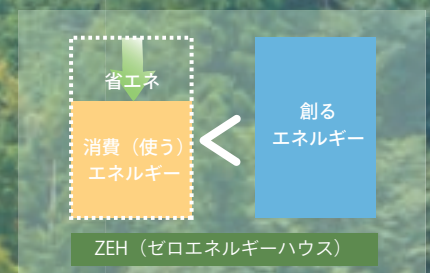
このように、木製サッシの利用は地球環境の改善に貢献しながら、人の生活にすばらしい効果をもたらすことができるのです。

## 02 家の中で 1 番熱の出入りが多い場所だからこそ選びたい窓

夏の暑さや冬の寒さを凌ぐ家の中で熱の出入りが 1 番多いのは窓です。窓 1 つ違うだけで、寒さや暑さが和らぐだけでなく光熱費も変わります。

ZEH (ZeroEnergyHouse、ゼロエネルギーハウス) という言葉をご存知ですか？ 太陽光などで創り出すエネルギー量が、家庭で消費するエネルギー量を上回ることによって、1 つの住宅の年間エネルギー消費量をゼロ以下にする住まいのことです。

消費エネルギーを抑えるためには、省エネ対策は重要です。木製サッシ「Kiko のまど Hybrid」は見た目だけでなく、断熱性・省エネ性にも優れているため、ZEH の実現つまりはエコな家づくりのお手伝いをします。



### 03 日本の森林保全へ繋がる窓

日本の森林総面積は、近年さほど増減はありませんが、森林の蓄積量（木材の体積）は年々増加しています。  
しかし、増加する蓄積量（森林の成長量）に比べ、木材の消費量が少ないのが現状です。  
放置された森林が荒廃することにより、水資源や生物多様性に影響を与えていると言われています。

ある程度成長した木は、若い木と比べると、二酸化炭素の吸収量が低下します。  
そこで今、日本の山を伐採して使うことが、森林の生態系を健全に保つことに繋がるのです。  
また、ひとたび伐採された木材をできるだけ長く使うことで、炭素の貯蔵効果を発揮するほか、次の木が成長するまでの時間を稼ぐことができるため、真のサステナブル社会の実現が可能になります。

木製サッシは、これら森林保全と生態系維持、さらに地球温暖化抑制の理念を追求した理想的な環境製品です。  
私たちは日本中の「顔の見える」木材を使った木製サッシづくりを基本としています。計画的に管理され、再植林された木材を、自治体、森林組合、製材所や地域の材木屋と理念を共有して生産しています。



### 04 他素材と木製のサッシの環境負荷比較

製品の製造過程で避けられないのがCO<sub>2</sub>排出。  
加工・出荷・使用・廃棄で消費するエネルギーをCO<sub>2</sub>排出量に換算して合計した値をカーボンフットプリントと呼び、その値が小さいほど環境に良いとされています。

木製サッシは、木材集積地によって多少の差はありますが、アルミサッシや樹脂サッシと比較して値が小さく、環境に良いとされています。  
更に、木材はCO<sub>2</sub>を貯蔵できる特性もあり、長く使用することで地球環境に優しい素材です。  
これはアルミや樹脂にはない木製ならではの特徴です。

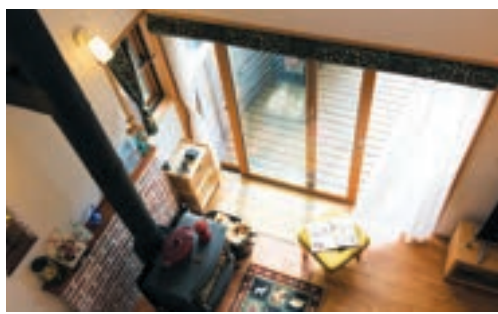
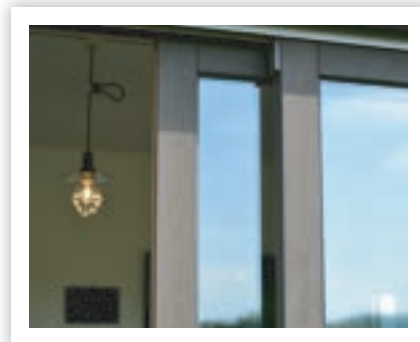
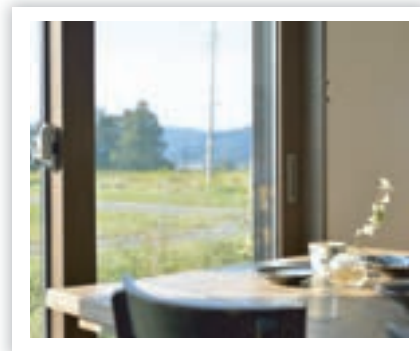


## Kiko のまど Hybrid とは？

Kiko のまど Hybrid は、腐れや反りに強い処理を施した木材  
”サーモウッド”を用いた木製サッシです。

木のぬくもり・質感が外壁のアクセント、インテリアの一部として  
暮らし・空間を彩ります。

また、サーモウッドを使用しているから、  
断熱性に優れ、高い寸法安定・耐朽性を持ち、  
国産材のヒノキを活用できるのも魅力の1つです。



腐れに強い  
優れた断熱性  
高い寸法安定  
意匠性

Kiko のまど Hybrid の

### ポイント 01 Kiko のまど Hybrid の断面（構成）

障子が木、枠がアルミで構成されていますが、アルミは屋外側からしか見えません。

断面

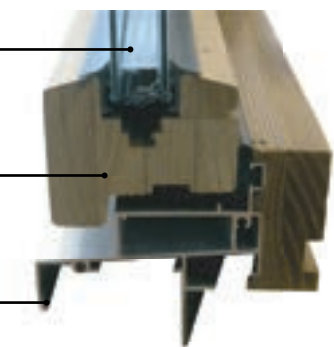
[屋外側]

[室内側]

Low-E 複層ガラス  
(アルゴンガス入り)

木製障子  
(サーモウッド)

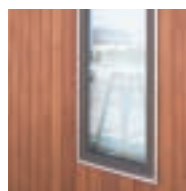
アルミ枠



見た目

[屋外側]

[室内側]



木材

サーモウッド処理材

デザイン

シンプルでスマートなデザイン

構成

アルミ枠 + 木製障子

施工

アルミサッシと同じ防水・施工方法

## ポイント 02 サーマウッド

### 薬剤を使わず約 220℃の高温で熱処理した木材

高温の水蒸気中で熱処理することによって、薬剤を使わずに耐久性を高めた木材。サーモウッドは北欧生まれですが、湿度の高い日本の気候風土に合わせて改良しており、高い寸法安定性と耐朽性を付与するという特徴を持った材料です。



日本国内でも駅舎や学校、住宅のウッドデッキや外装材などへ多数用いられています。



長野駅



大阪府立大学

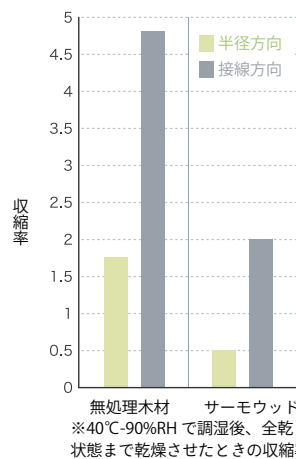


越井木材工業（株）本社

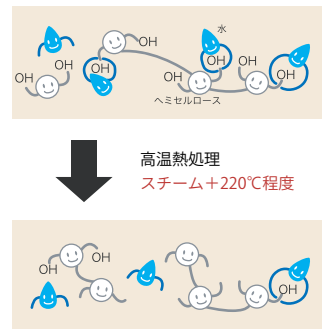
#### [特徴 1]

### 反り・曲がりに強い

無処理木材と比べ、木材の収縮率が小さくなります。これはサーモウッド処理によって木材の性質が変化することで、水と結合しにくくなり、膨潤・収縮が少なくなるためです。風雨にさらされる屋外にも安心の寸法安定性です。



#### サーモウッド処理のしくみ

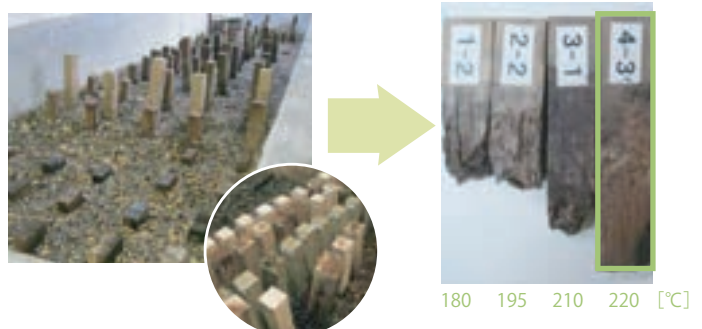


熱によりヘミセルロースが変性し、反りや腐れの原因となる水などと結合しにくくなります。

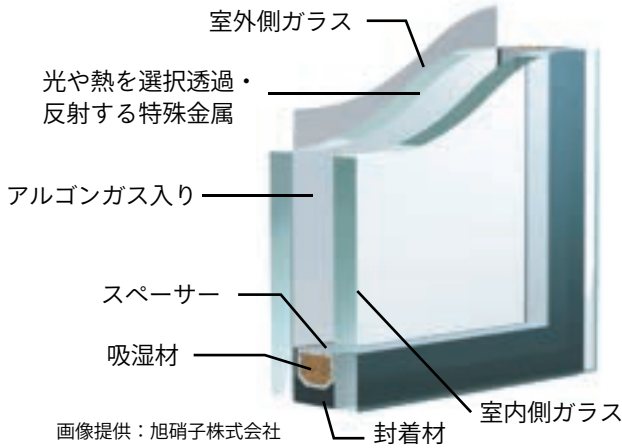
#### [特徴 2]

### 腐れに強い

木材が腐朽しやすい条件に整えた土中に埋める腐朽試験においてサーモウッドは高い耐朽性を示しています。



# ガラス



特殊金属膜をコーティングした高性能な複層ガラスを標準仕様としています。このガラスは単板ガラスの約4倍、一般複層ガラスの約1.9倍（いずれも旭硝子株式会社調べ・中空層12ミリの場合）という圧倒的な断熱効果を誇る複層ガラスで、そのガラスは、Low-E複層ガラスといいます。

## Low-Eとは？

Low-E複層ガラスのEは、Emissivity（放射）の略。つまり、Low-Eとは“低放射”を意味しています。熱は、伝導や対流、放射という形で伝わります。Low-E複層ガラスの12ミリある中空層が伝導、対流による熱の移動を抑えるとともに、断熱仕様のガラスが放射による熱の移動を抑える仕組みです。

家の中で熱の出入りが一番多いのが窓であり、窓に木材を使用すれば断熱効果は良くなります。一般的に熱貫流率が良いのが高性能な窓とされていますが、窓に占めるガラスの割合が大きい為、ガラスの性能は窓の性能を大きく左右することになります。

Kiko のまどでは、標準として Low-E ガラスを採用していますが、高気密高断熱住宅や ZEH には、より高性能なガラスで対応できます。また、お求めやすいフロート複層ガラスも対応できます。

※熱貫流率とは熱の伝えやすさを表しており、数字が少ないほど高性能となります。

※フロート複層ガラスで熱貫流率(W/m<sup>2</sup>K)は約2.9、Low-Eガラスで約1.4、真空ガラスで約0.7となっております。



## ◇ガラスタイプ オプション

### ・防犯ガラス

空き巣狙いなどの、侵入盗の侵入方法の約60%はガラス破り<sup>※</sup>とされています。

防犯タイプは、2枚の板ガラスの間に強靱で柔軟な特殊フィルムをはさみ、熱と圧力を加えて接着した防犯ガラスと、高い遮熱・断熱性能と紫外線カット機能を持つLow-Eガラスからなる複層ガラスです。「こじ破り」や「打ち破り」に対する高い防犯性能に加え、快適な住空間を実現します。

※ガラス破りの中でも、ガラスを壊しクレセントを外す「こじ破り」とガラスを一気に割って侵入する「打ち破り」が主な手口です。

ラミセーフセキュリティー	SG-30	SG-60	SG-90
予想される破り方 中間膜厚と	0.8ミリの特殊フィルムを使用。ドライバーなどを使ったガラスのこじ破りなどに一定期間耐え、侵入を遅らせる効果があります。	1.5ミリの特殊フィルムを使用。小型のボールなどを使ったガラスの打ち破りに一定期間耐え、侵入を遅らせる効果があります。	2.3ミリの特殊フィルムを使用。中型のボールなどを使ったガラスの打ち破りに一定期間耐え、侵入を遅らせる効果があります。
			
板ガラス協会による性能・仕様基準	P2A/P2K適合	P4A/P3K適合	P5A/P3K適合

### ・フロート複層ガラス

透明のガラス

### ・真空ガラス

中空層の1層が真空になっている高性能ガラス

### ・型ガラス

ガラスの片面に型模様をつけたガラス



### ・防火網入りガラス

ワイヤー入りガラス  
(防火仕様のみ対応)



## ◇スペーサー オプション

・樹脂タイプ ※標準タイプはアルミ仕様です。

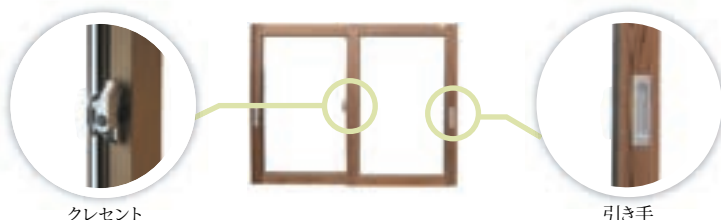
# パーツ

## クレセント・引き手

・引き違い窓

【素材】ダイカスト

【色】ステンカラー

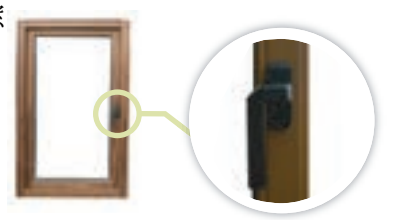


## ハンドル

- ・縦すべり出し窓
- ・横すべり出し窓
- ・開き窓
- ・テラスドア

【素材】樹脂

【色】ブラック





## 樹種・塗料

Kiko のまど Hybrid には、国産材のヒノキを使ったサーモウッドを使用しています。色変化を味としてお楽しみ頂ける木ですが、色変化を最小限に抑え、長く使っていただくには木材用の保護塗料が効果的です。汚れ防止や木材表面の保護のため、色落ちを見ながら再塗装されることをお勧めします。

[樹種] ヒノキ(集成材)

[塗料] オスモカラー ワンコートオンリー／リボス カルデット(スプールのみ) 全7色



ファーグリーン

ホワイトスプルス

パイン

ウォルナット

スカンジナビアンレッド

シーダー

スプルス

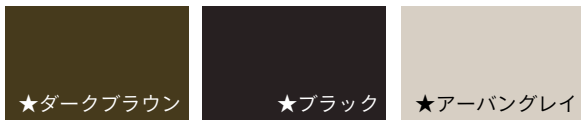
## 網戸

★印はメタリックカラー、\*印は木目調です。印刷物のため、実際の色とは多少異なります。ご了承ください。

### パネル網戸

(引き違い窓用)

【網色】ブラック 【本体】アルミ



★ダークブラウン

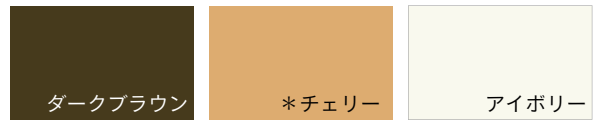
★ブラック

★アーバングレイ

### ロールアップ網戸

(テラスドア、勝手口用)

【網色】ブラック 【本体】樹脂



ダークブラウン

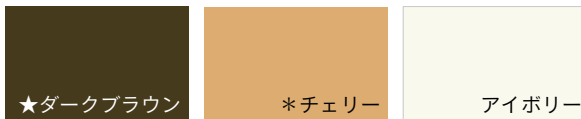
\*チェリー

アイボリー

### スライド網戸

(縦すべり出し窓、横すべり出し窓用)

【網色】ブラック 【本体】アルミ



★ダークブラウン

\*チェリー

アイボリー

## 外枠アルミ

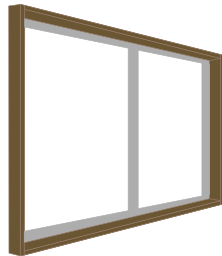


ステンカラー

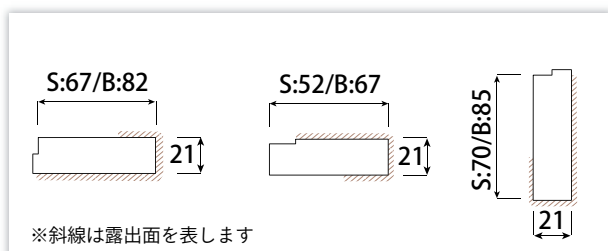


## 額縁

### 引違い窓



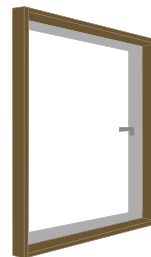
茶色部分：額縁



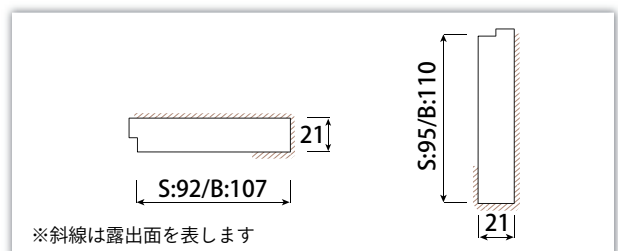
[4方額縁] 上額縁 1本  
下額縁 1本  
縦額縁 2本

[3方額縁] 上額縁 1本  
縦額縁 2本

### 開き窓



茶色部分：額縁

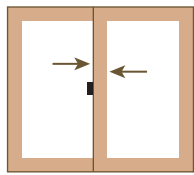


[4方額縁] 横額縁 2本  
縦額縁 2本

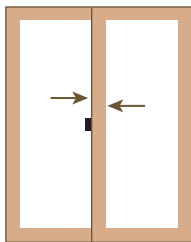
[3方額縁] 横額縁 1本  
縦額縁 2本

# LINE UP

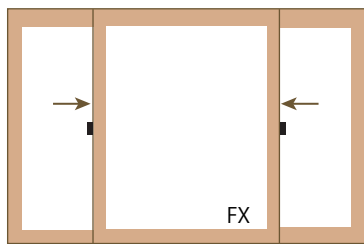
## 01 引き違い窓



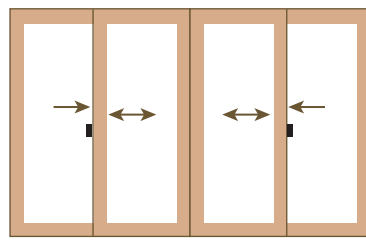
窓タイプ 2K



テラスタイプ 2H



テラスタイプ 3H



テラスタイプ 4H

### 窓仕様対応表

#### 引き違い窓 (2枚引)

	窓タイプ 2K	テラスタイプ 2H
標準	○	○
標準防犯	○	○
防火	-	-

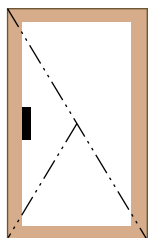
#### 引き違い窓 (3枚引)

	テラスタイプ 3H
標準	○
標準防犯	○
防火	-

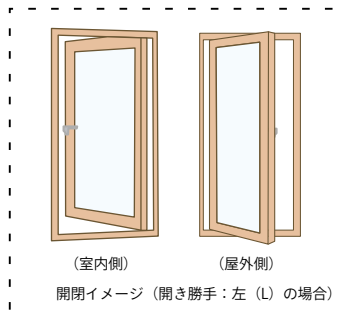
#### 引き違い窓 (4枚引)

	テラスタイプ 4H
標準	○
標準防犯	○
防火	-

## 02 縦すべり出し窓



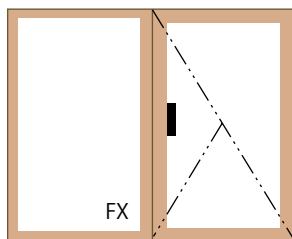
単窓 TS



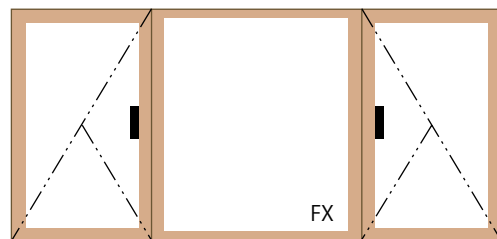
(室内側)

(屋外側)

開閉イメージ (開き勝手: 左 (L) の場合)



連窓 TA



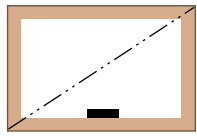
3連窓 TB

### 窓仕様対応表

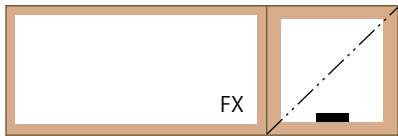
	単窓 TS	連窓 TA	3連窓 TB
標準	○	○	○
標準防犯	○	○	○
防火	○	-	-

・ 全てご希望のサイズを承りますので、別途ご相談下さい。制作範囲については、次ページ以降の各窓のページをご参照くださいませ。

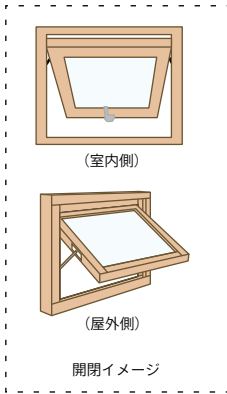
### 03 横すべり出し窓



単窓 YS



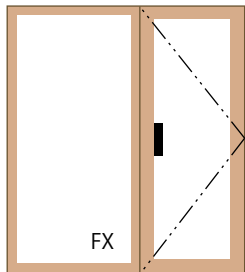
連窓 YA



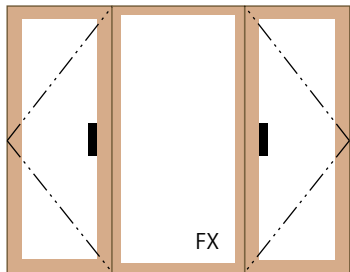
開閉イメージ

窓仕様対応表		
	単窓 YS	連窓 YA
標準	○	○
標準防犯	○	○
防火	○	-

### 04 開き窓



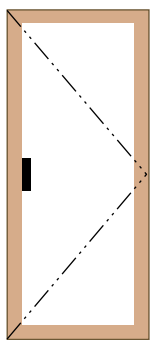
連窓 CA



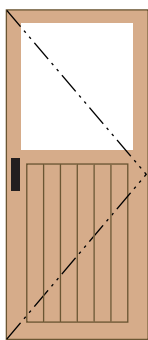
3連窓 CB

窓仕様対応表		
	連窓 CA	3連窓 CB
標準	○	○
標準防犯	○	○
防火	-	-

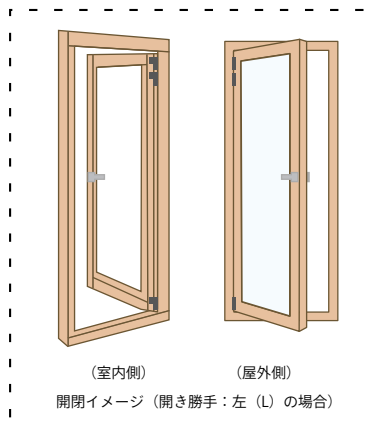
### 05 テラスドア



テラスドア TD



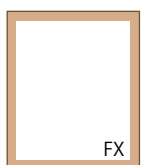
勝手口ドア KD



開閉イメージ (開き勝手: 左 (L) の場合)

窓仕様対応表		
	テラスドア TD	勝手口ドア KD
標準	○	○
標準防犯	○	○
防火	○	-

### 06 FIX



FIX窓 FX

窓仕様対応表	
	FIX窓 FX
標準	○
標準防犯	-
防火	○

# 木製サッシ評価性能・仕様

## 性能基準

JIS A4706 ではサッシに要求される性能を等級として表しています。  
Kiko のまど Hybrid は以下の性能項目について第三者機関での試験を行っています。

### 気密性能

サッシから漏れる空気量をどれだけ小さくできるかを示す量。等級が大きいほど、隙間風が少なく、気密性が高い。  
JIS A 1516 による。

等級表示	A-1	A-2	A-3	A-4
通気量 (m <sup>3</sup> /n・m)	120	32	8	2
用途	通気性を必要とする特殊部位			
	一般建築用			
	防音・断熱・防塵建築用			
	普通サッシ・防音サッシ			
				断熱サッシ

### 水密性能

風を伴った雨のときに室内への雨水の浸入をどれだけ防ぐことができるかを示す値。  
等級が大きいほど、水密性は高い。JIS A1517 による。

等級表示	W-1	W-2	W-3	W-4	W-5
圧力差 (Pa)	100	150	250	350	500
用途	市街地住宅				
	市街地ビル				
			高層・強風地域用		

### 耐風圧性能

台風などの強い風圧によって変形、脱落などがないよう耐えられるかを示す値。  
等級が大きいほど、耐風圧性が高い。JIS A 1515 による。

等級表示	S-1	S-2	S-3	S-4	S-5	
最高圧力 (Pa)	800	1200	1600	2000	2400	
用途	住居	1階				
		2階				
		3階				
	ビル			3階以下		
					4～6階	
						7～12階

- ※性能は窓種・ガラスによって異なります。
- ※試験は代表的な窓種・サイズ・ガラスで実施したものです。
- ※本カタログに記載の性能は試験値であって、性能を保証するものではありません。
- ※組合せによっては性能を未評価の場合があります。

## 各窓種の構成と性能

窓仕様	構成		気密 (A)		水密 (W)		耐風圧 (S)	
			開き系	引き系	開き系	引き系	開き系	引き系
標準仕様 K-A1	ガラス	Low-E3~+Ar+FL3~	4	4	4	3	3	3
	スペーサー	アルミ						
標準 防犯仕様 K-A3~	ガラス	Low-E3~+Ar+FL3 +PVB30~+FL3	4	3	4	3	3	3
	スペーサー	アルミ						
防火仕様 K-C2	ガラス	PHW6.8+Ar10+Low-E	4	-	4	-	3	-
	スペーサー	アルミ						

※断熱性能は窓種、ガラスにより変わります。

より高断熱性能を求める場合、真空ガラス(日本板硝子製)も対応致しますので、お問い合わせ下さい。

[表記・記号について]

開き系：縦すべり出し窓、横すべり出し窓、テラスドア、FIX

引き系：引き違い窓

Ar：アルゴン

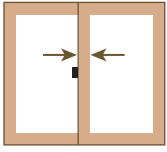
PHW：網入り磨ガラス

PVB：ポリビニルブチラール(特殊フィルム)

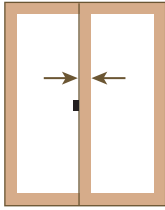
FL：透明ガラス

Low-E：遮熱ガラス

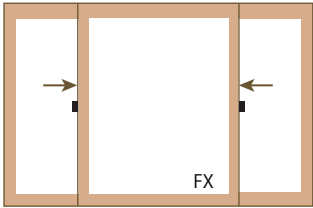
# 01 引き違い窓



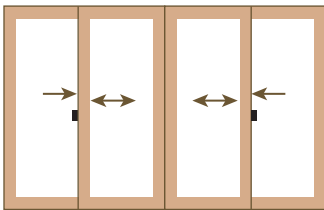
窓タイプ 2K



テラスタイプ 2H



テラスタイプ 3H



テラスタイプ 4H

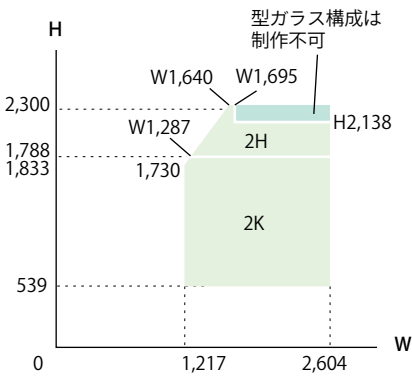


## 制作範囲

※寸法により耐風圧性能が異なりますのでご注意ください。

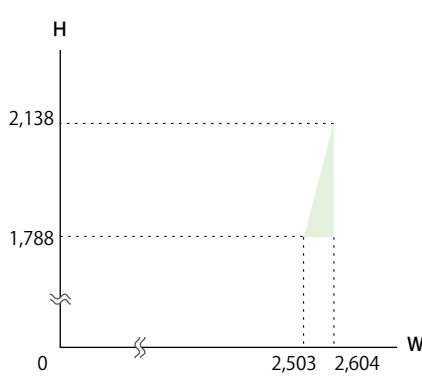
### 2枚引き：2K・2H

標準仕様・標準防犯仕様 (A)



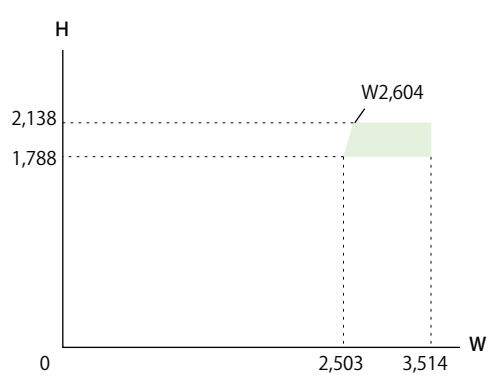
### 3枚引き：3H

標準仕様・標準防犯仕様 (A)



### 4枚引き：4H

標準仕様・標準防犯仕様 (A)



規格一覧表

標準・標準防犯仕様／窓タイプ 2K

呼称高	H	呼称幅 W	2枚引き				
			12	16	17	25	26
			1241	1640	1695	2550	2604
07	754	標準・標準防犯仕様(A)	K-□□2K1207	K-□□2K1607	K-□□2K1707	K-□□2K2507	K-□□2K2607
		パネル網戸	K-KK1207	K-KK1607	K-KK1707	K-KK2507	K-KK2607
09	906	標準・標準防犯仕様(A)	K-□□2K1209	K-□□2K1609	K-□□2K1709	K-□□2K2509	K-□□2K2609
		パネル網戸	K-KK1209	K-KK1609	K-KK1709	K-KK2509	K-KK2609
10	1058	標準・標準防犯仕様(A)	K-□□2K1210	K-□□2K1610	K-□□2K1710	K-□□2K2510	K-□□2K2610
		パネル網戸	K-KK1210	K-KK1610	K-KK1710	K-KK2510	K-KK2610
12	1209	標準・標準防犯仕様(A)	K-□□2K1212	K-□□2K1612	K-□□2K1712	K-□□2K2512	K-□□2K2612
		パネル網戸	K-KK1212	K-KK1612	K-KK1712	K-KK2512	K-KK2612
13	1360	標準・標準防犯仕様(A)	K-□□2K1213	K-□□2K1613	K-□□2K1713	K-□□2K2513	K-□□2K2613
		パネル網戸	K-KK1213	K-KK1613	K-KK1713	K-KK2513	K-KK2613

標準・標準防犯仕様／テラスタイプ 2H、3H、4H

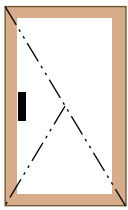
呼称高	H	呼称幅 W	2枚引き				3枚引き	4枚引き	
			16	17	25	26	26	26	35
			1640	1695	2550	2604	2604	2604	3514
18	1788	標準・標準防犯仕様(A)	K-□□2H1618	K-□□2H1718	K-□□2H2518	K-□□2H2618	K-□□3H2618	K-□□4H2618	K-□□4H3518
		パネル網戸	K-HH1618	K-HH1718	K-HH2518	K-HH2618	K-HB2618	K-HA2618	K-HA3518
183	1830	標準・標準防犯仕様(A)	K-□□2H16183	K-□□2H17183	K-□□2H25183	K-□□2H26183	K-□□3H26183	K-□□4H26183	K-□□4H35183
		パネル網戸	K-HH16183	K-HH17183	K-HH25183	K-HH26183	K-HB26183	K-HA26183	K-HA35183
19	1877	標準・標準防犯仕様(A)	K-□□2H1619	K-□□2H1719	K-□□2H2519	K-□□2H2619	K-□□3H2619	K-□□4H2619	K-□□4H3519
		パネル網戸	K-HH1619	K-HH1719	K-HH2519	K-HH2619	K-HB2619	K-HA2619	K-HA3519
20	2000	標準・標準防犯仕様(A)	K-□□2H1620	K-□□2H1720	K-□□2H2520	K-□□2H2620	K-□□3H2620	K-□□4H2620	K-□□4H3520
		パネル網戸	K-HH1620	K-HH1720	K-HH2520	K-HH2620	K-HB2620	K-HA2620	K-HA3520
203	2030	標準・標準防犯仕様(A)	K-□□2H16203	K-□□2H17203	K-□□2H25203	K-□□2H26203	K-□□3H26203	K-□□4H26203	K-□□4H35203
		パネル網戸	K-HH16203	K-HH17203	K-HH25203	K-HH26203	K-HB26203	K-HA26203	K-HA35203
22	2138	標準・標準防犯仕様(A)	K-□□2H1622	K-□□2H1722	K-□□2H2522	K-□□2H2622	K-□□3H2622	K-□□4H2622	K-□□4H3522
		パネル網戸	K-HH1622	K-HH1722	K-HH2522	K-HH2622	K-HB2622	K-HA2622	K-HA3522
223	2230	標準・標準防犯仕様(A)	K-□□2H16223	K-□□2H17223	K-□□2H25223	K-□□2H26223			
		パネル網戸	K-HH16223	K-HH17223	K-HH25223	K-HH26223			

※サッシ呼称の□にはガラス仕様記号が入ります

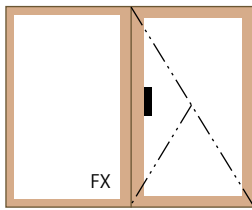
仕様（標準：K-A□、高断熱：K-S□ ※2K・2Hのみ対応）

- 1 Low-E 遮熱複層
- 3 防犯合せ Low-E 遮熱複層（30mil）
- 4 防犯合せ Low-E 遮熱複層（60mil）
- 5 防犯合せ Low-E 遮熱複層（90mil）

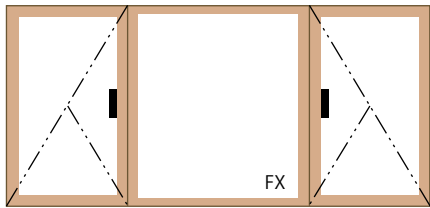
## 02 縦すべり出し窓



単窓 TS



連窓 TA



3連窓 TB

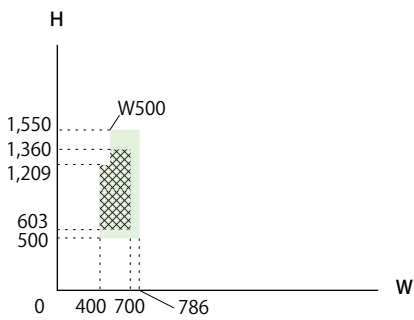


### 制作範囲

※寸法により耐風圧性能が異なりますのでご注意ください。

#### 単窓：TS

標準仕様・標準防犯・標準防火仕様 (A・C)

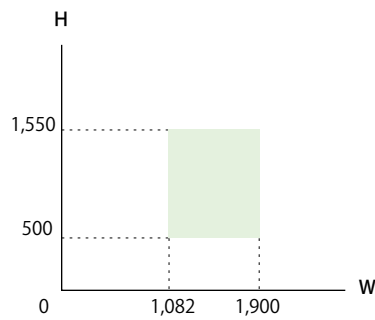


防火制作範囲 [認定番号：EB-0908]

※ガラス仕様：K-C2

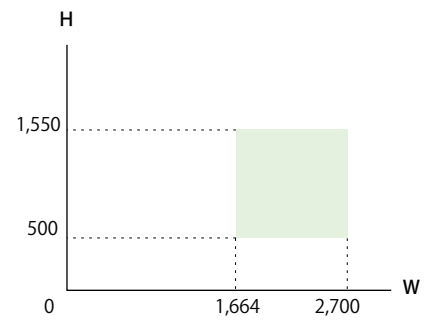
#### 連窓：TA

標準仕様・標準防犯仕様 (A)



#### 3連窓：TB

標準仕様・標準防犯仕様 (A)



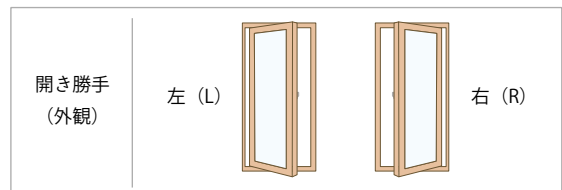


規格一覧表

標準・標準防犯・標準防火仕様／単窓タイプ TS

呼称高	H	呼称幅	04	05	06	07
		W	400	500	600	700
06	603	標準・標準防犯・標準防火仕様 (A・C)	K-□□TS0406L(R)	K-□□TS0506L(R)	K-□□TS0606L(R)	K-□□TS0706L(R)
		スライド網戸	K-RR0406	K-RR0506	K-RR0606	K-RR0706
07	754	標準・標準防犯・標準防火仕様 (A・C)	K-□□TS0407L(R)	K-□□TS0507L(R)	K-□□TS0607L(R)	K-□□TS0707L(R)
		スライド網戸	K-RR0407	K-RR0507	K-RR0607	K-RR0707
09	906	標準・標準防犯・標準防火仕様 (A・C)	K-□□TS0409L(R)	K-□□TS0509L(R)	K-□□TS0609L(R)	K-□□TS0709L(R)
		スライド網戸	K-RR0409	K-RR0509	K-RR0609	K-RR0709
10	1058	標準・標準防犯・標準防火仕様 (A・C)	K-□□TS0410L(R)	K-□□TS0510L(R)	K-□□TS0610L(R)	K-□□TS0710L(R)
		スライド網戸	K-RR0410	K-RR0510	K-RR0610	K-RR0710
12	1209	標準・標準防犯・標準防火仕様 (A・C)	K-□□TS0412L(R)	K-□□TS0512L(R)	K-□□TS0612L(R)	K-□□TS0712L(R)
		スライド網戸	K-RR0412	K-RR0512	K-RR0612	K-RR0712
13	1360	標準・標準防犯・標準防火仕様 (A・C)	-	K-□□TS0513L(R)	K-□□TS0613L(R)	K-□□TS0713L(R)
		スライド網戸	-	K-RR0513	K-RR0613	K-RR0713

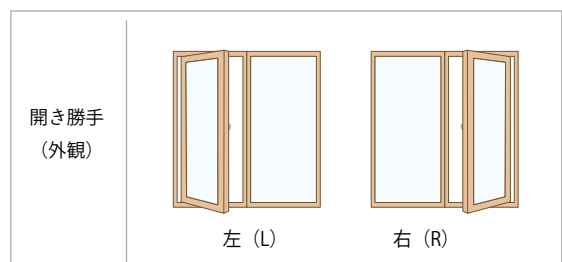
※開き勝手は外観から吊元が右をR、左をLとしています。



標準・標準防犯仕様／連窓・3連窓タイプ 連窓：TA 3連窓：TB

呼称高	H	呼称幅 W	連窓			3連窓	
			12	16	17	25	26
06	603	標準・標準防犯仕様 (A)	K-A□TA1206L(R)	K-A□TA1606L(R)	K-A□TA1706L(R)	K-A□TB2506	K-A□TB2606
		スライド網戸	K-RR0606	K-RR0606	K-RR0606	K-RR0606×2	K-RR0606×2
07	754	標準・標準防犯仕様 (A)	K-A□TA1207L(R)	K-A□TA1607L(R)	K-A□TA1707L(R)	K-A□TB2507	K-A□TB2607
		スライド網戸	K-RR0607	K-RR0607	K-RR0607	K-RR0607×2	K-RR0607×2
09	906	標準・標準防犯仕様 (A)	K-A□TA1209L(R)	K-A□TA1609L(R)	K-A□TA1709L(R)	K-A□TB2509	K-A□TB2609
		スライド網戸	K-RR0609	K-RR0609	K-RR0609	K-RR0609×2	K-RR0609×2
10	1058	標準・標準防犯仕様 (A)	K-A□TA1210L(R)	K-A□TA1610L(R)	K-A□TA1710L(R)	K-A□TB2510	K-A□TB2610
		スライド網戸	K-RR0610	K-RR0610	K-RR0610	K-RR0610×2	K-RR0610×2
12	1209	標準・標準防犯仕様 (A)	K-A□TA1212L(R)	K-A□TA1612L(R)	K-A□TA1712L(R)	K-A□TB2512	K-A□TB2612
		スライド網戸	K-RR0612	K-RR0612	K-RR0612	K-RR0612×2	K-RR0612×2
13	1360	標準・標準防犯仕様 (A)	K-A□TA1213L(R)	K-A□TA1613L(R)	K-A□TA1713L(R)	K-A□TB2513	K-A□TB2613
		スライド網戸	K-RR0613	K-RR0613	K-RR0613	K-RR0613×2	K-RR0613×2

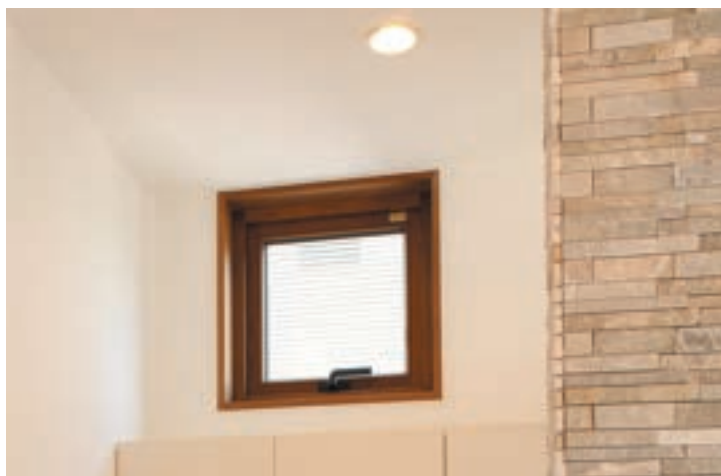
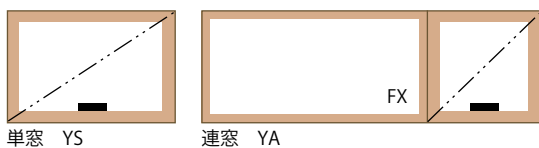
※連窓は外観から障子の位置が右をR、左をLとしています。  
 ※連窓の障子・網戸はW06規格品と同寸法になります。



※サッシ呼称の□にはガラス仕様記号が入ります  
 仕様 (標準：K-A□ 防火：K-C2)

- 1 Low-E 遮熱複層
- 2 防犯合せ Low-E 遮熱複層 (30mil)
- 3 防犯合せ Low-E 遮熱複層 (60mil)
- 4 防犯合せ Low-E 遮熱複層 (90mil)
- 5 防犯合せ Low-E 遮熱複層 (90mil)

## 03 横すべり出し窓

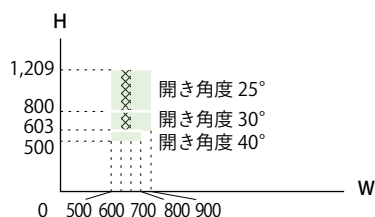


### 制作範囲

※寸法により耐風圧性能が異なりますのでご注意ください。

#### 単窓：YS

標準仕様・標準防犯・標準防火仕様 (A・C)

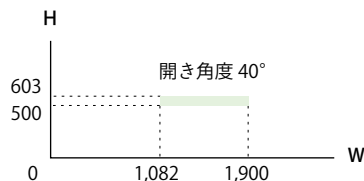


防火制作範囲 [認定番号：EB-0909]

※ガラス仕様：K-C2

#### 連窓：YA

標準仕様・標準防犯仕様 (A)



### 規格一覧表

#### 標準・標準防犯・標準防火仕様／単窓タイプ YS

呼称高	H	呼称幅		
		W		
06	603	標準・標準防犯・標準防火仕様(A・C)	K-□□YS0606	K-□□YS0706
		スライド網戸	K-RR0606	K-RR0706

#### 標準・標準防犯仕様／連窓タイプ YA

呼称高	H	呼称幅			
		W			
06	603	標準仕様・標準防犯仕様 (A)	K-A□YA1206L(R)	K-A□YA1606L(R)	K-A□YA1706L(R)
		スライド網戸	K-RR0606	K-RR0606	K-RR0606

※連窓は外観から障子の位置が右をR、左をLとしています。

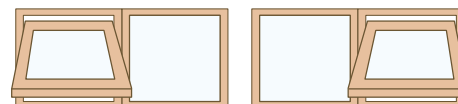
※連窓の障子・網戸はW06規格品と同寸法になります。

※サッシ呼称の□にはガラス仕様記号が入ります

仕様 (標準：K-A□ 防火：K-C2)

- |                           |                           |
|---------------------------|---------------------------|
| 1 Low-E 遮熱複層              | 4 防犯合せ Low-E 遮熱複層 (60mil) |
| 3 防犯合せ Low-E 遮熱複層 (30mil) | 5 防犯合せ Low-E 遮熱複層 (90mil) |

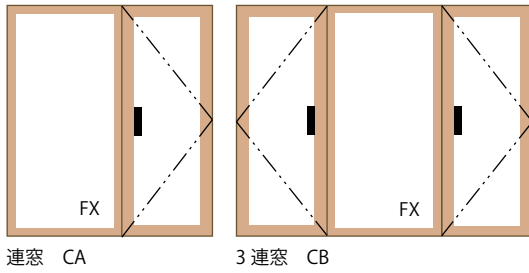
開き勝手  
(外観)



左 (L)

右 (R)

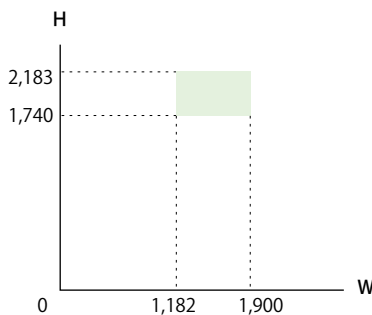
## 04 開き窓



### 制作範囲

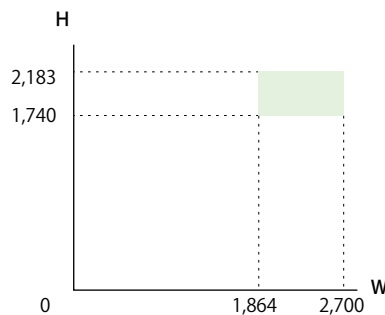
#### 開き窓 連窓：CA

標準仕様・標準防犯仕様 (A)



#### 開き窓 3連窓：CB

標準仕様・標準防犯仕様 (A)



### 規格一覧表

標準・標準防犯仕様／連窓・3連窓タイプ 連窓：CA 3連窓：CB

呼称高	H	呼称幅 W	連窓		3連窓	
			16	17	25	26
18	1815	標準・標準防犯仕様 (A)	K-A□CA1618L(R)	K-A□CA1718L(R)	K-A□CB2518	K-A□CB2618
		ロールUP網戸	K-UU0718	K-UU0718	K-UU0718×2	K-UU0718×2
188	1884	標準・標準防犯仕様 (A)	K-A□CA16188L(R)	K-A□CA17188L(R)	K-A□CB25188	K-A□CB26188
		ロールUP網戸	K-UU07188	K-UU07188	K-UU07188×2	K-UU07188×2
20	2000	標準・標準防犯仕様 (A)	K-A□CA1620L(R)	K-A□CA1720L(R)	K-A□CB2520	K-A□CB2620
		ロールUP網戸	K-UU0720	K-UU0720	K-UU0720×2	K-UU0720×2
208	2084	標準・標準防犯仕様 (A)	K-A□CA16208L(R)	K-A□CA17208L(R)	K-A□CB25208	K-A□CB26208
		ロールUP網戸	K-UU07208	K-UU07208	K-UU07208×2	K-UU07208×2
22	2183	標準・標準防犯仕様 (A)	K-A□CA1622L(R)	K-A□CA1722L(R)	K-A□CB2522	K-A□CB2622
		ロールUP網戸	K-UU0722	K-UU0722	K-UU0722×2	K-UU0722×2

※開き勝手は外観から障子の位置が右をR、左をLとしています。

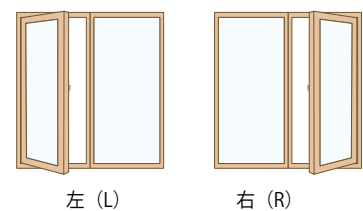
※連窓の障子・網戸はW07規格品と同寸法になります。

※サッシ呼称の□にはガラス仕様記号が入ります

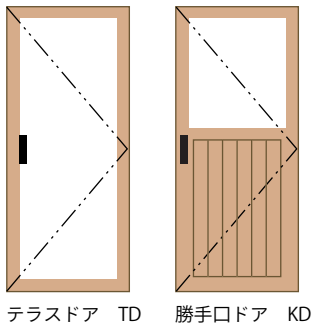
仕様

- 1 Low-E 遮熱複層       4 防犯合せ Low-E 遮熱複層 (60mil)  
 3 防犯合せ Low-E 遮熱複層 (30mil)     5 防犯合せ Low-E 遮熱複層 (90mil)

開き勝手  
(外観)



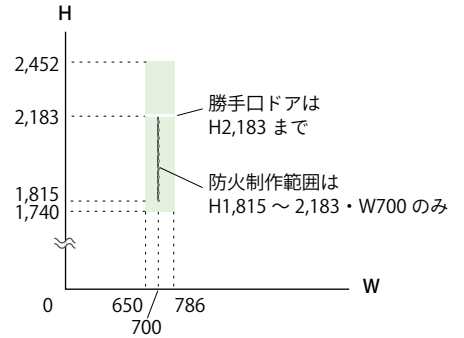
# 05 テラスドア・勝手口ドア



## 制作範囲

### テラスドア・勝手口ドア

標準仕様・標準防犯・標準防火\*仕様 (A・C\*)



防火制作範囲 [認定番号：EB-1172]

※ガラス仕様：K-C2  
\*防火仕様はテラスドアのみです。

## 規格一覧表

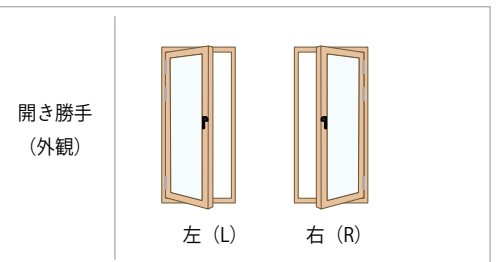
### 標準・標準防犯・標準防火仕様／テラスドア TD

呼称高	H	呼称幅		
		W		
		07	08	
		700	786	
18	1815	標準・標準防犯・標準防火仕様(A・C)	K-□□TD0718L(R)	K-□□TD0818L(R)
		ロール UP 網戸	K-UU0718	K-UU0818
188	1884	標準・標準防犯・標準防火仕様(A・C)	K-□□TD07188L(R)	K-□□TD08188L(R)
		ロール UP 網戸	K-UU07188	K-UU08188
20	2000	標準・標準防犯・標準防火仕様(A・C)	K-□□TD0720L(R)	K-□□TD0820L(R)
		ロール UP 網戸	K-UU0720	K-UU0820
208	2084	標準・標準防犯・標準防火仕様(A・C)	K-□□TD07208L(R)	K-□□TD08208L(R)
		ロール UP 網戸	K-UU07208	K-UU08208
22	2183	標準・標準防犯・標準防火仕様(A・C)	K-□□TD0722L(R)	K-□□TD0822L(R)
		ロール UP 網戸	K-UU0722	K-UU0822

※サッシ呼称の□にはガラス仕様記号が入ります  
仕様 (標準：K-A□ 防火：K-C2)

- 1 Low-E 遮熱複層
- 3 防犯合せ Low-E 遮熱複層 (30mil)
- 4 防犯合せ Low-E 遮熱複層 (60mil)
- 5 防犯合せ Low-E 遮熱複層 (90mil)

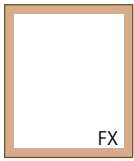
※開き勝手は外観からの吊元が右を R、左を L としています。  
※本締め錠はオプションとなります。



### 標準・標準防犯仕様／勝手口ドア KD

呼称高	H	呼称幅		
		W		
		07	08	
		700	786	
20	2000	標準・標準防犯仕様 (A)	K-□□KD0720L(R)	K-□□KD0820L(R)
		ロール UP 網戸	K-UU0720	K-UU0820
208	2084	標準・標準防犯仕様 (A)	K-□□KD07208L(R)	K-□□KD08208L(R)
		ロール UP 網戸	K-UU07208	K-UU08208
22	2183	標準・標準防犯仕様 (A)	K-□□KD0722L(R)	K-□□KD0822L(R)
		ロール UP 網戸	K-UU0722	K-UU0822

# 06 FIX

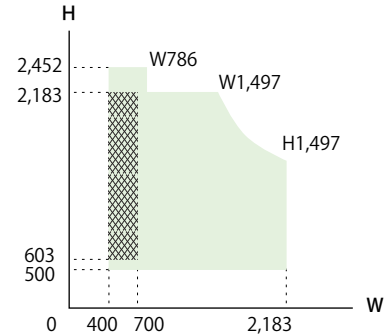


FIX窓 FIX



## 制作範囲

### 標準・標準防火仕様 (A・C)



防火制作範囲 [認定番号：EB-1300]

※ガラス仕様：K-C2

## 規格一覧表

### 標準仕様 / FIX FIX

呼称高	H	呼称幅	04	05	06	07	12
		W	400	500	600	700	1241
06	603		K-□□FX0406	K-□□FX0506	K-□□FX0606	K-□□FX0706	K-A□FX1206
07	754		K-□□FX0407	K-□□FX0507	K-□□FX0607	K-□□FX0707	K-A□FX1207
09	906		K-□□FX0409	K-□□FX0509	K-□□FX0609	K-□□FX0709	K-A□FX1209
10	1058		K-□□FX0410	K-□□FX0510	K-□□FX0610	K-□□FX0710	K-A□FX1210
12	1209		K-□□FX0412	K-□□FX0512	K-□□FX0612	K-□□FX0712	K-A□FX1212
13	1360		K-□□FX0413	K-□□FX0513	K-□□FX0613	K-□□FX0713	K-A□FX1213
18	1815		K-□□FX0418	K-□□FX0518	K-□□FX0618	K-□□FX0718	K-A□FX1218
188	1884		K-□□FX04188	K-□□FX05188	K-□□FX06188	K-□□FX07188	K-A□FX12188
20	2000		K-□□FX0420	K-□□FX0520	K-□□FX0620	K-□□FX0720	K-A□FX1220
208	2084		K-□□FX04208	K-□□FX05208	K-□□FX06208	K-□□FX07208	K-A□FX12208
22	2183		K-□□FX0422	K-□□FX0522	K-□□FX0622	K-□□FX0722	K-A□FX1222

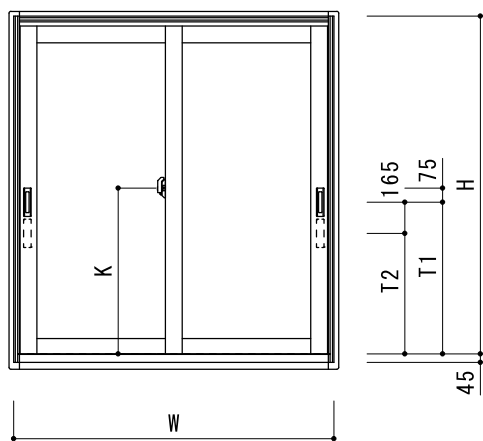
※サッシ呼称の□にはガラス仕様記号が入ります  
仕様 (標準：K-A□ 防火：K-C2)

- 1 Low-E 遮熱複層
- 3 防犯合せ Low-E 遮熱複層 (30mil)
- 4 防犯合せ Low-E 遮熱複層 (60mil)
- 5 防犯合せ Low-E 遮熱複層 (90mil)

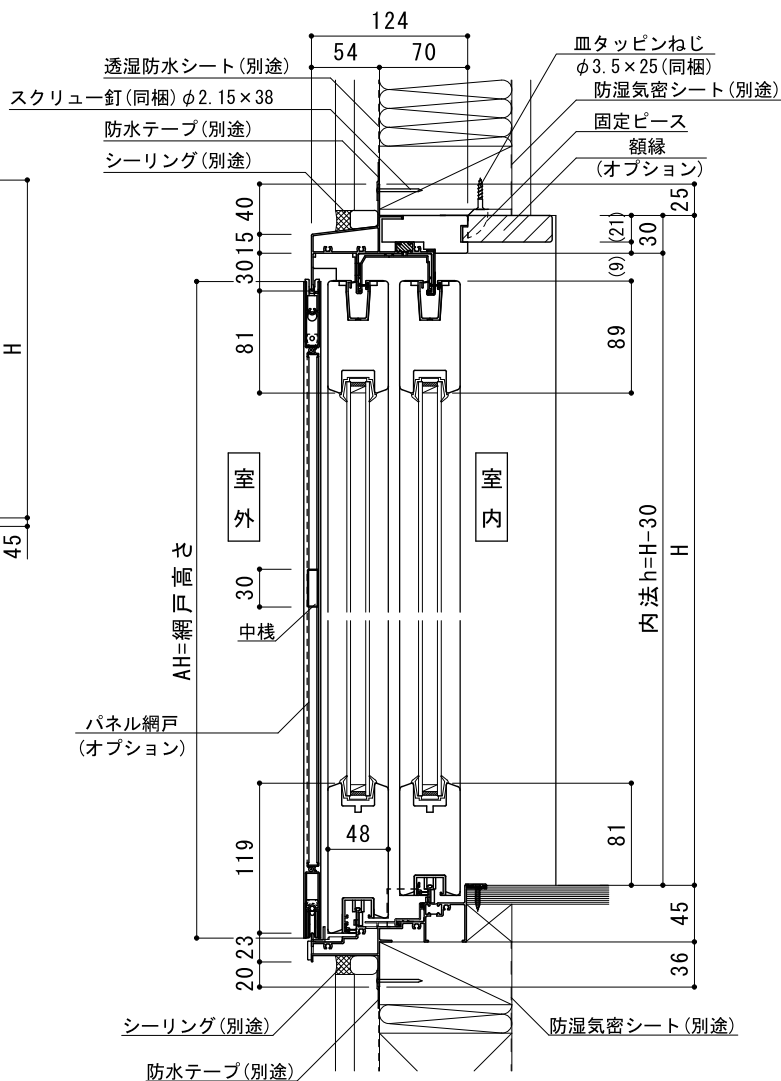
※FIX 窓には標準防犯仕様はありません。

# 01 2H 引き違い掃出し (大壁)

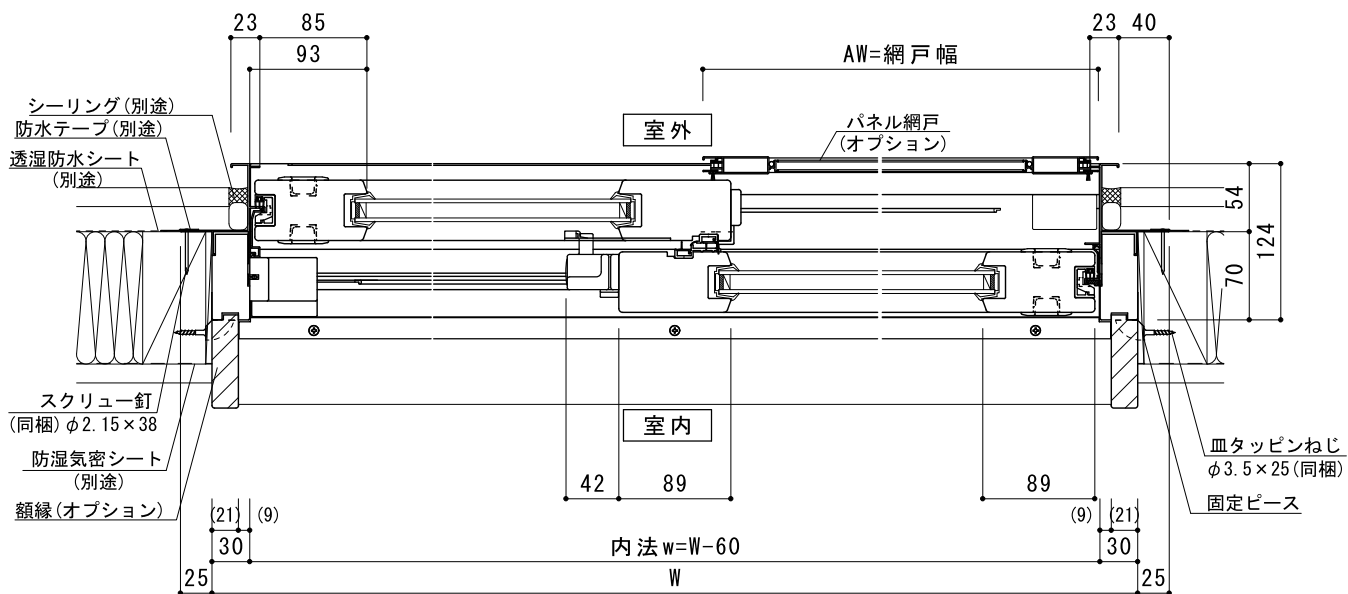
内観図



H	K	T1	T2
18	878	803	638
183	878	803	638
19	878	803	638
20	1008	933	768
203	1008	933	768
22	1008	933	768
223	1008	933	768



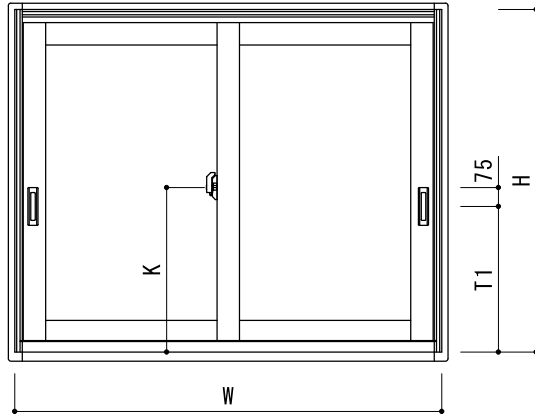
縦断面図



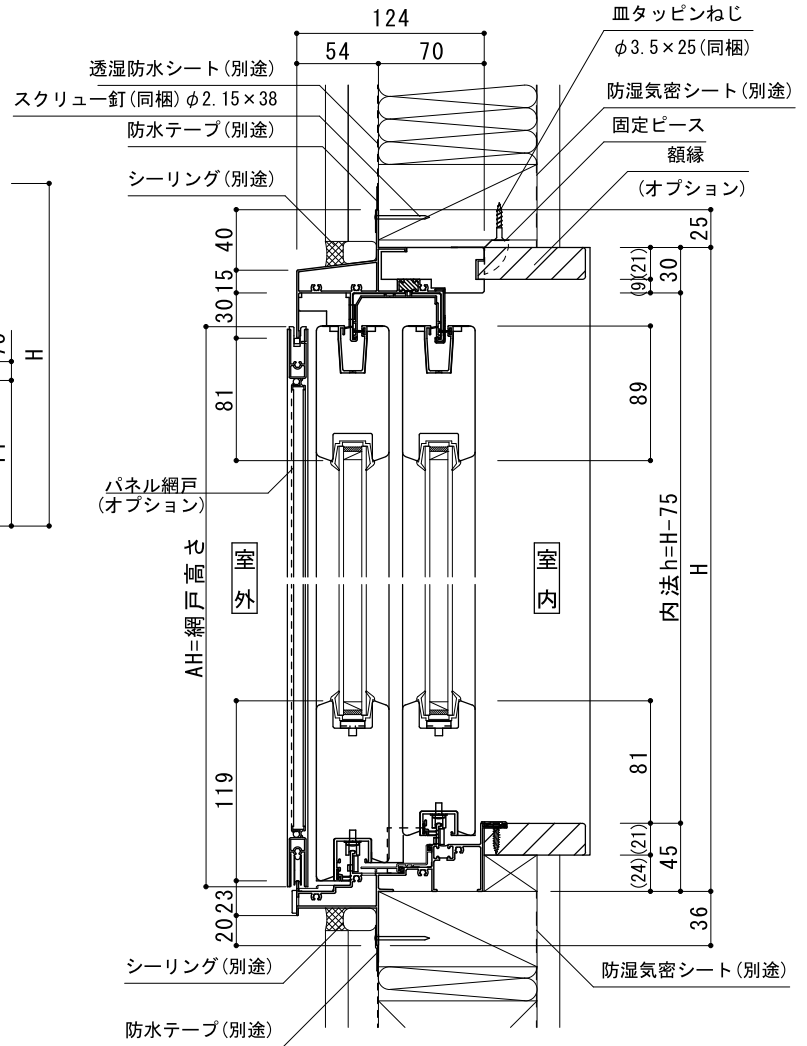
横断面図

# 02 2K 引き違い窓 (大壁)

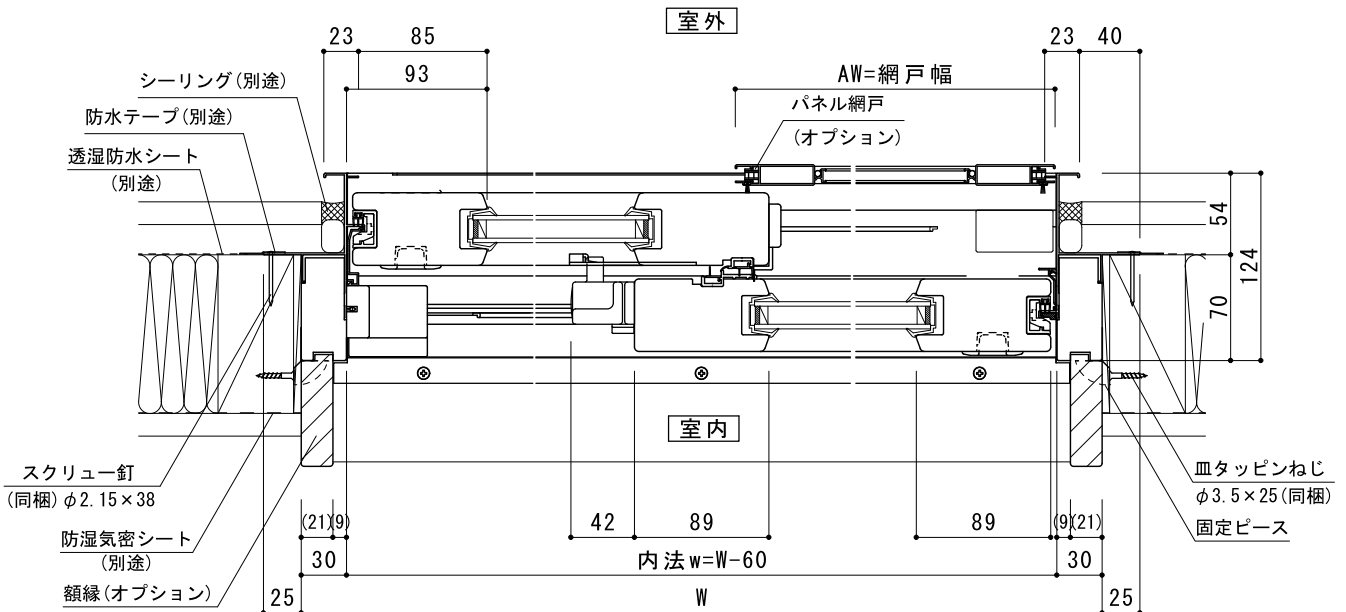
内観図



H	K	T1
07	350	257
09	426	351
10	502	427
12	577	502
13	653	578



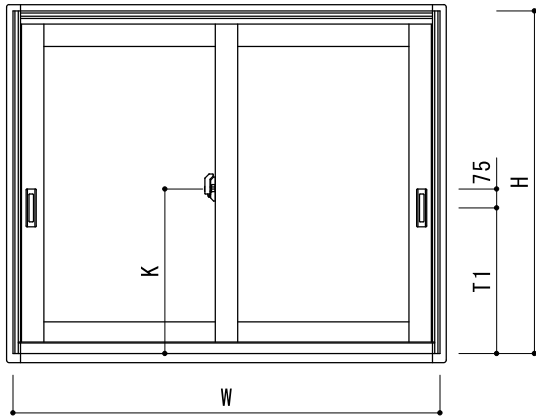
縦断面図



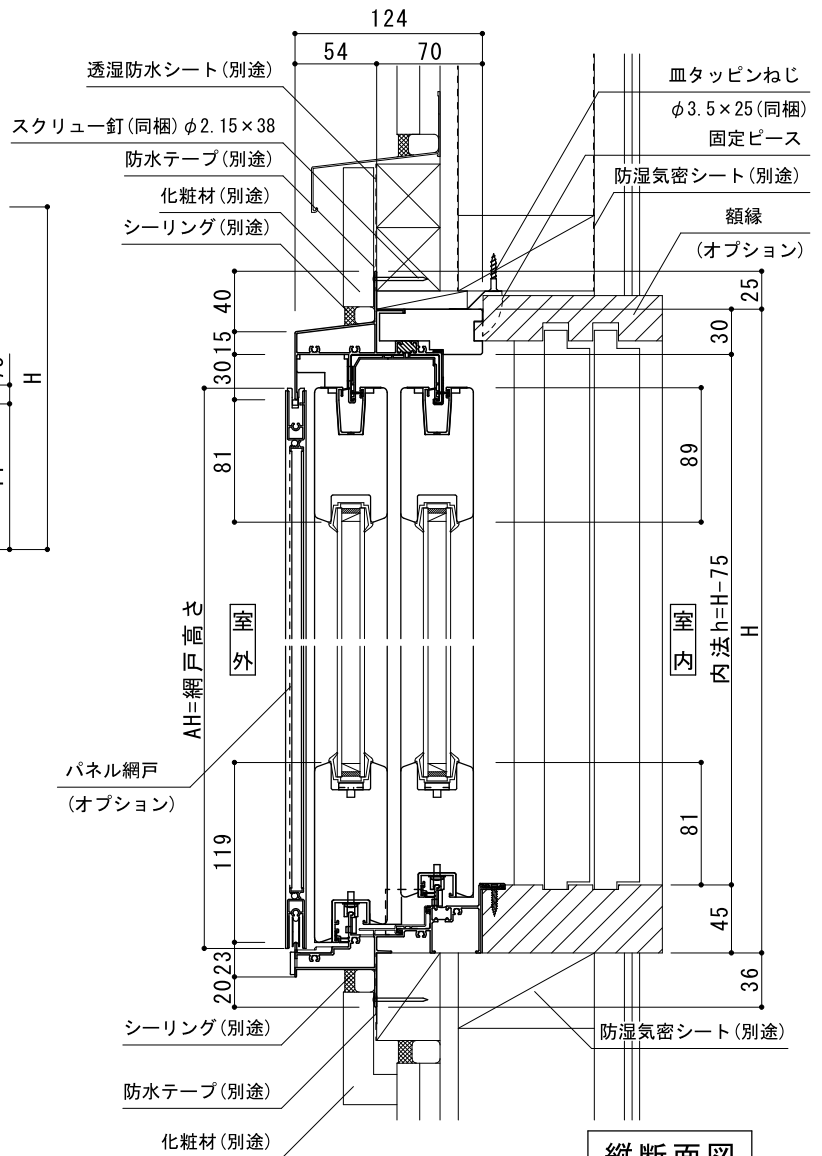
横断面図

# 03 2K 引き違い窓 (真壁)

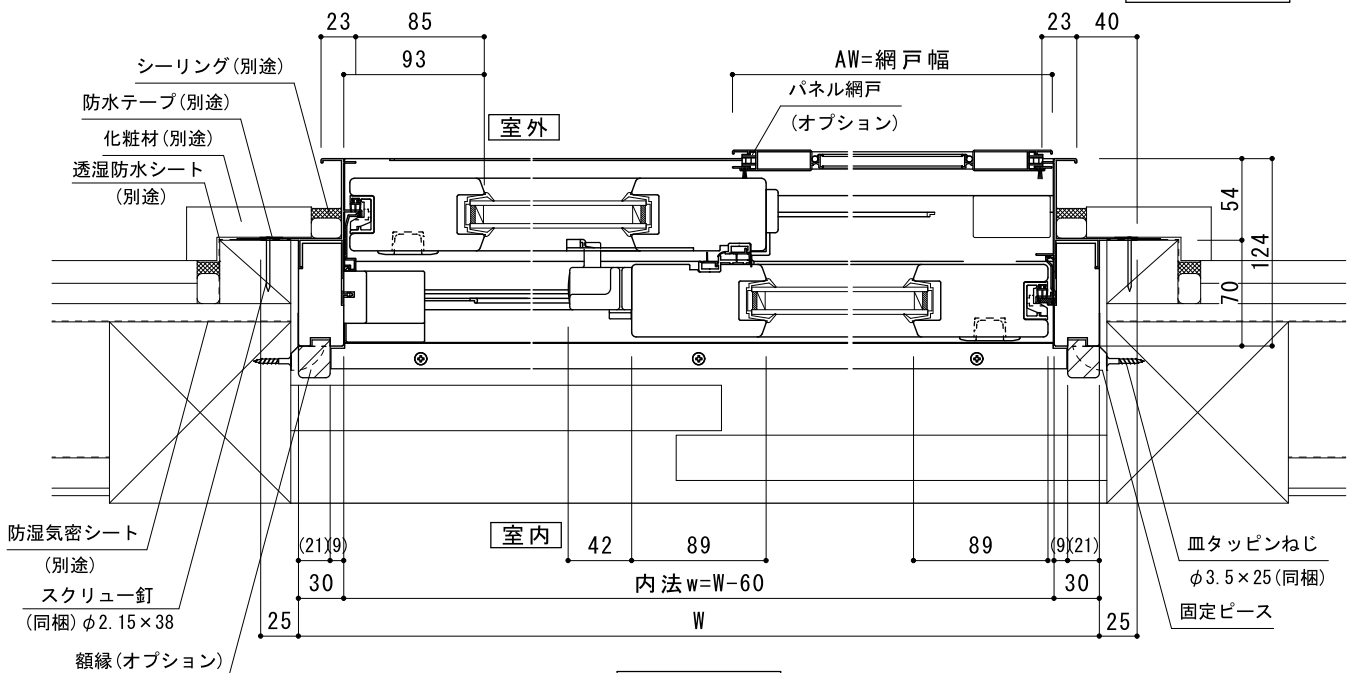
内観図



H	K	T1
07	350	257
09	426	351
10	502	427
12	577	502
13	653	578



縦断面図

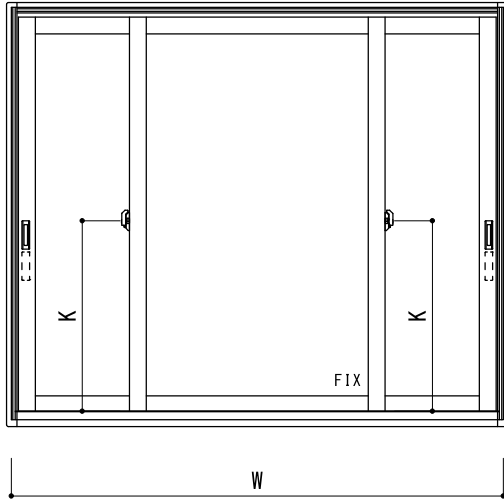


横断面図

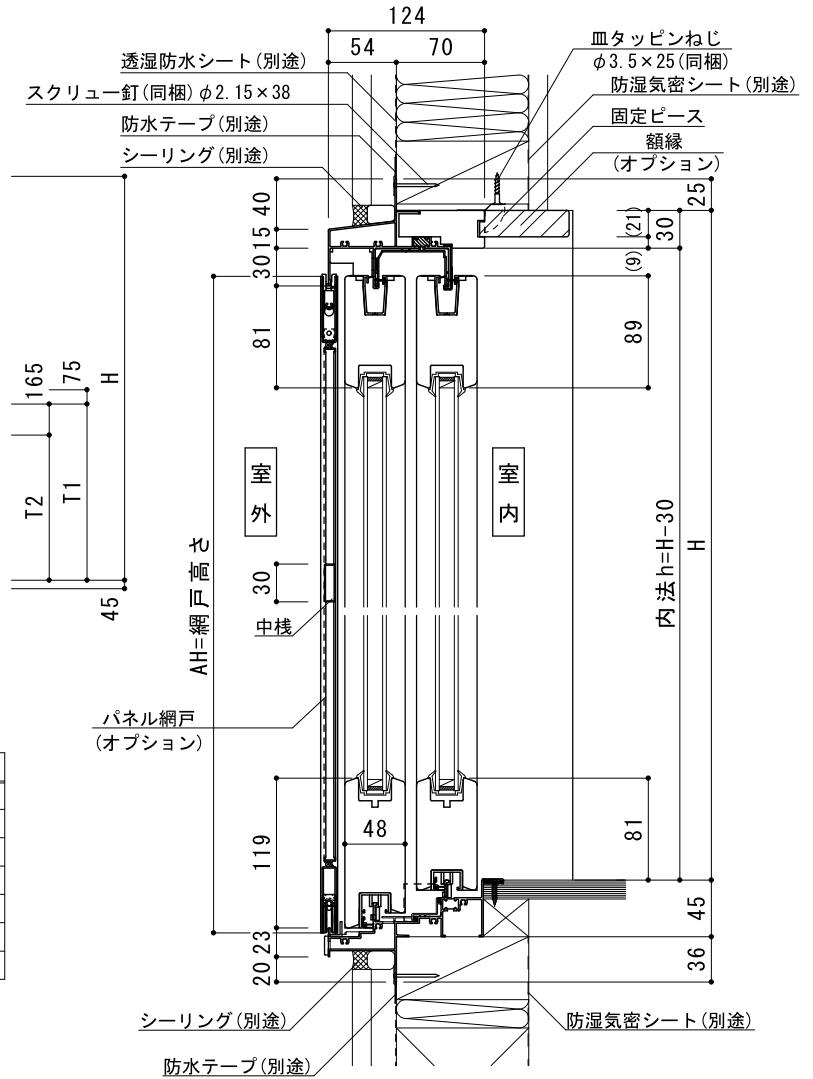


# 04 3H 引き違い掃出し (大壁)

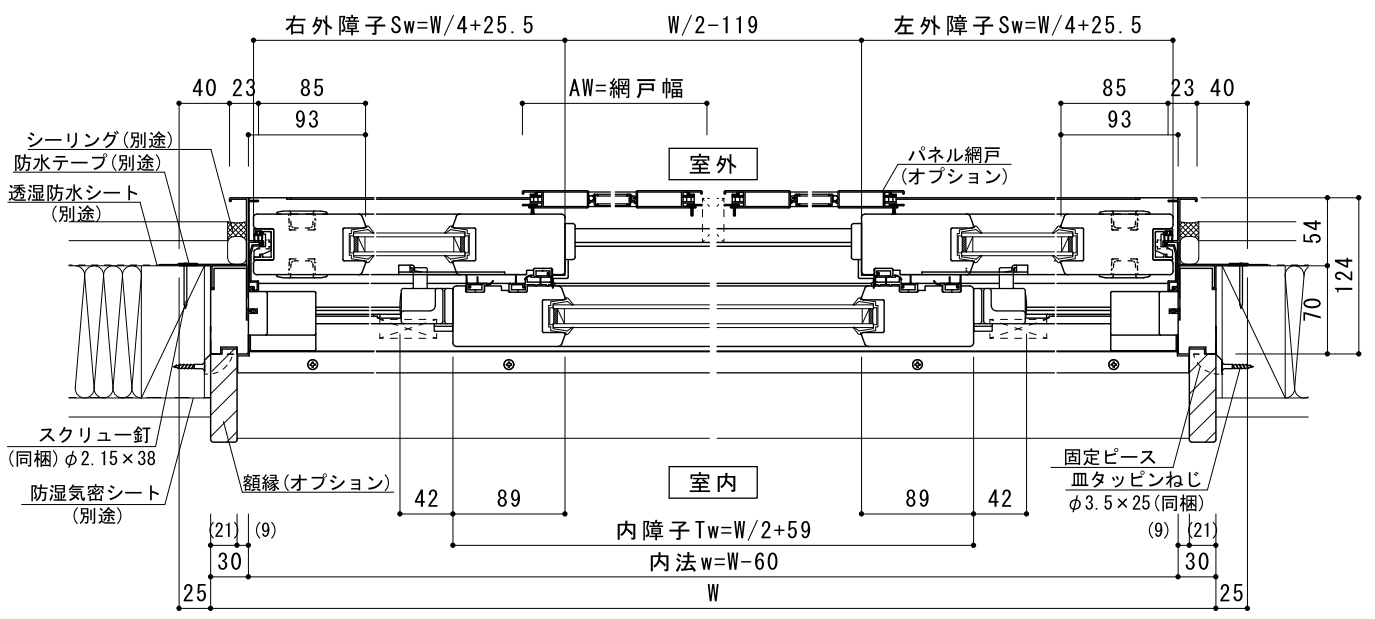
内観図



H	K	T1	T2
18	878	803	638
183	878	803	638
19	878	803	638
20	1008	933	768
203	1008	933	768
22	1008	933	768
223	1008	933	768



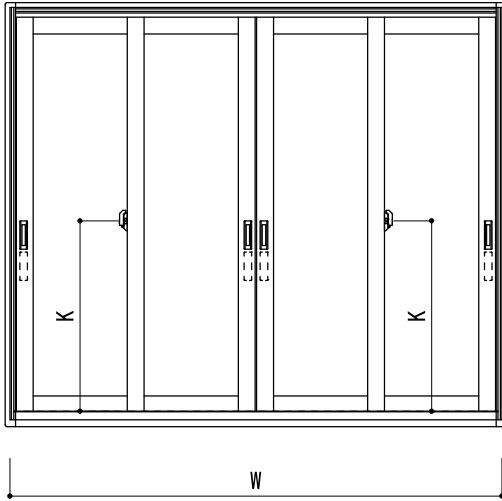
縦断面図



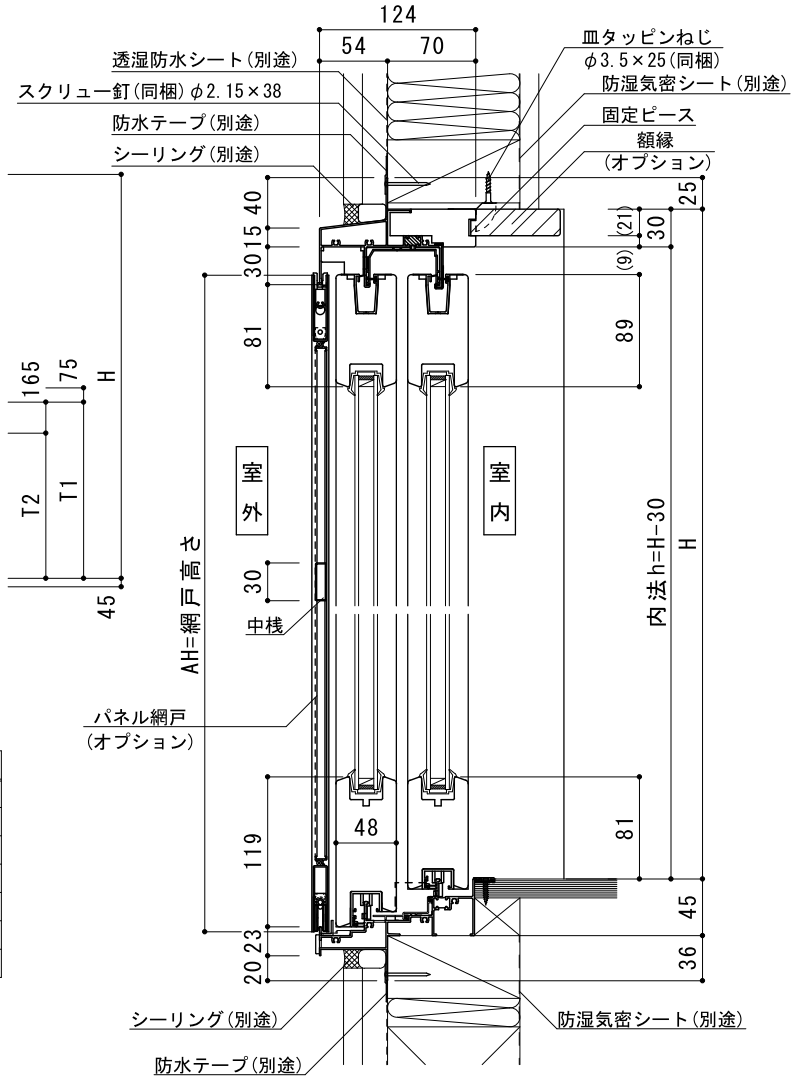
横断面図

# 05 4H引き違い掃出し (大壁)

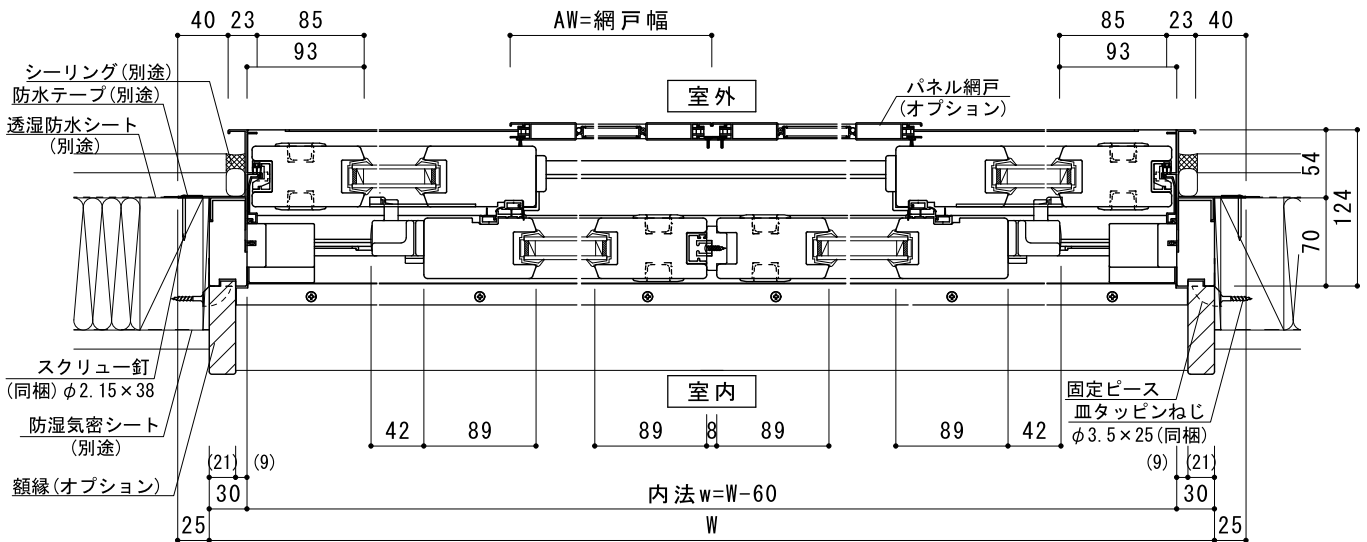
内観図



H	K	T1	T2
18	878	803	638
183	878	803	638
19	878	803	638
20	1008	933	768
203	1008	933	768
22	1008	933	768
223	1008	933	768

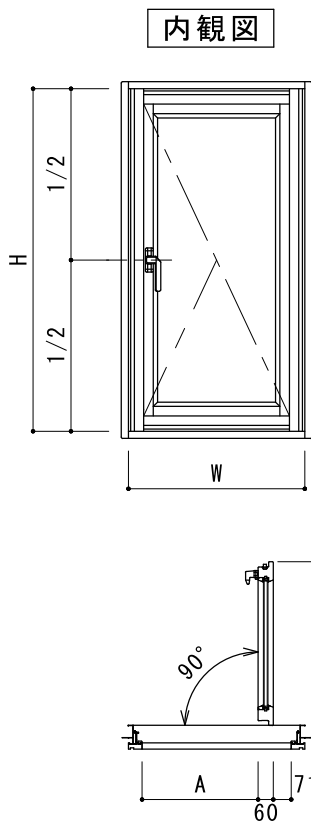


縦断面図

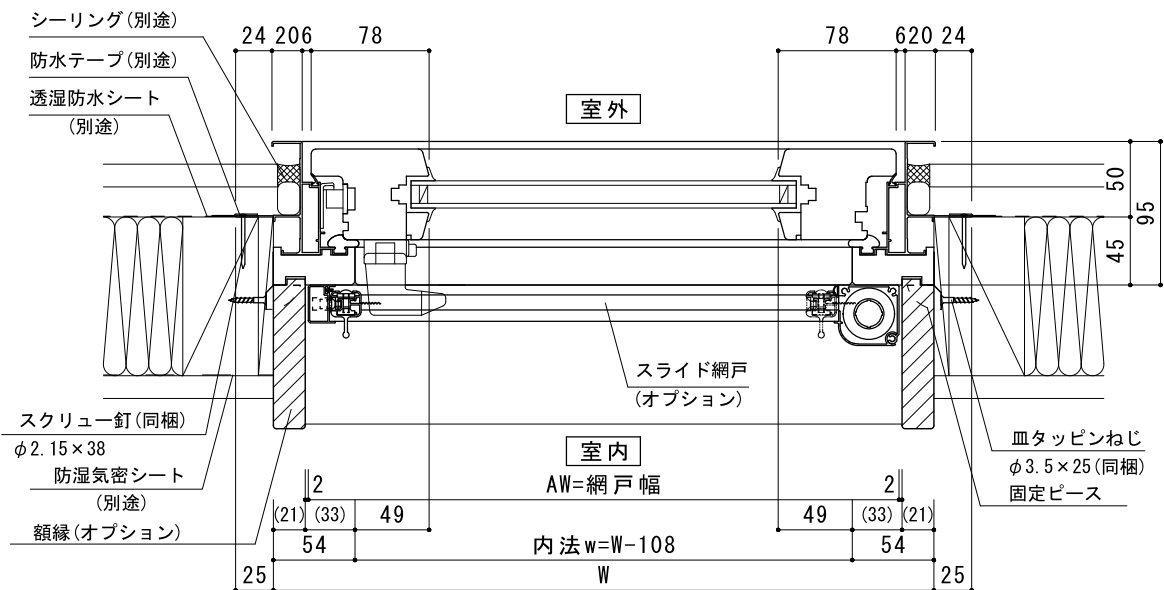
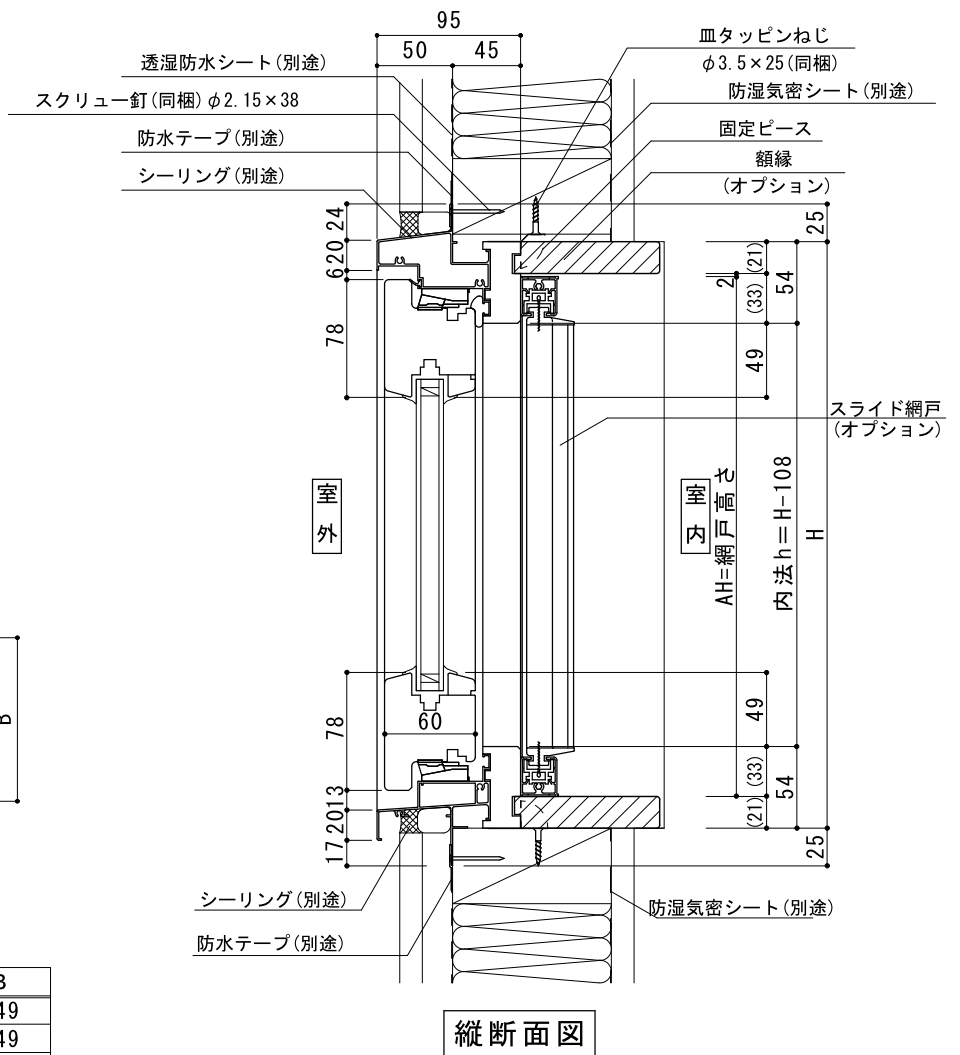


横断面図

# 06 TS 縦すべり出し窓 (大壁)

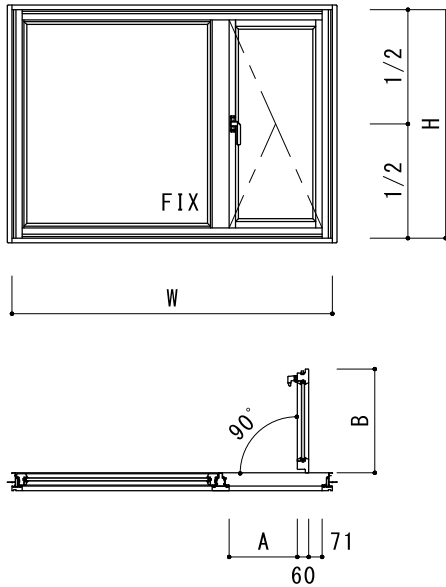


	W	A	B
04	400	161	349
05	500	261	449
06	600	361	549
07	700	461	649

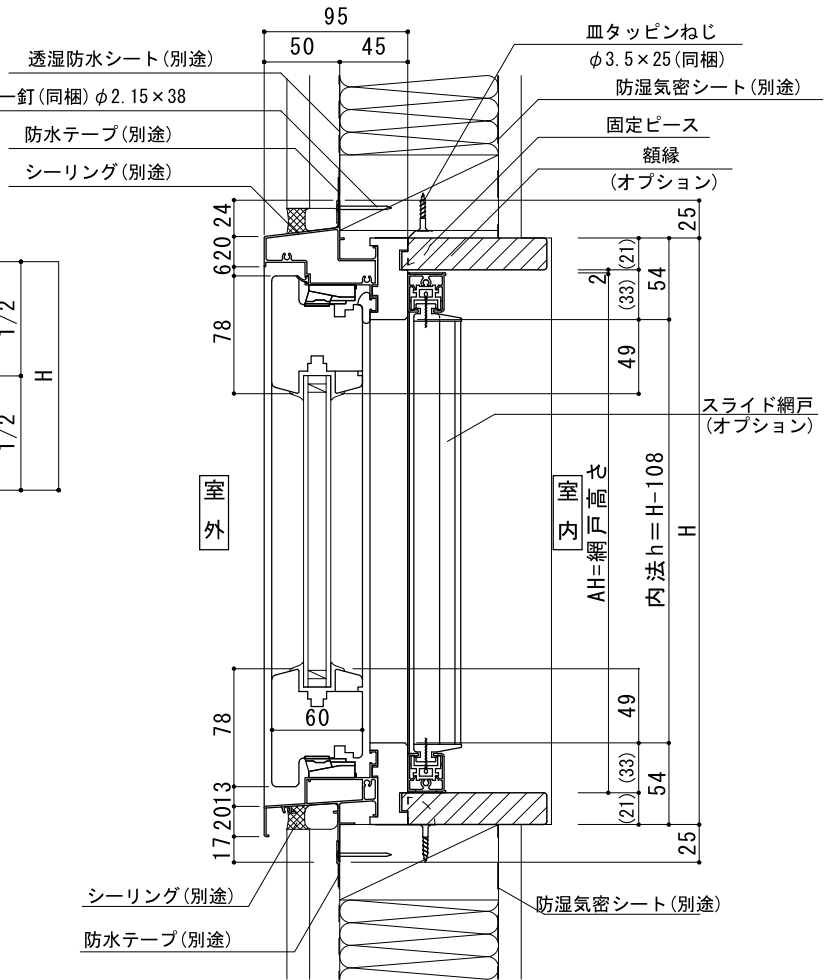


# 07 TA 縦すべり出し連窓 (大壁)

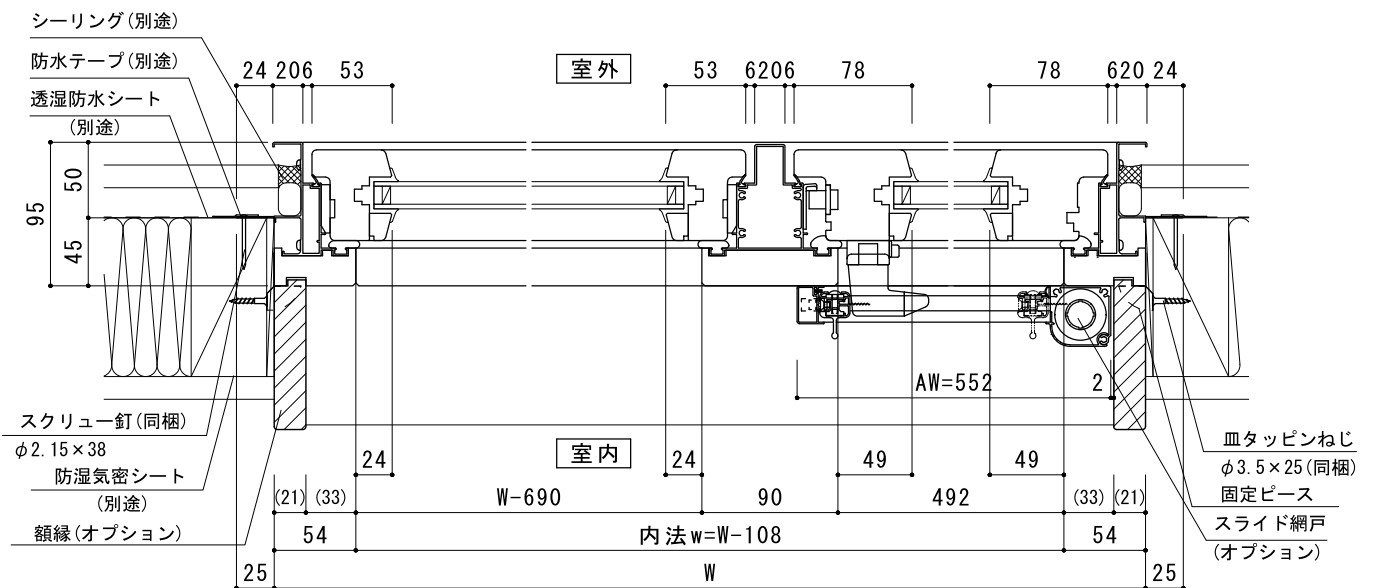
内観図



W	A	B
12	1241	361
16	1640	361
17	1695	361



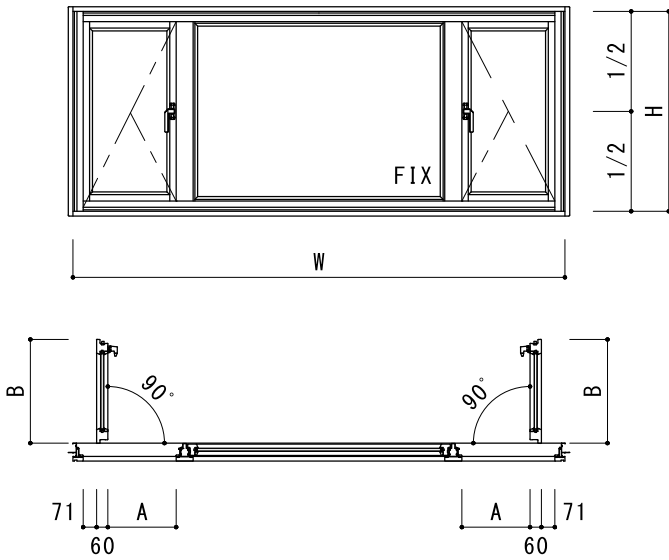
縦断面図



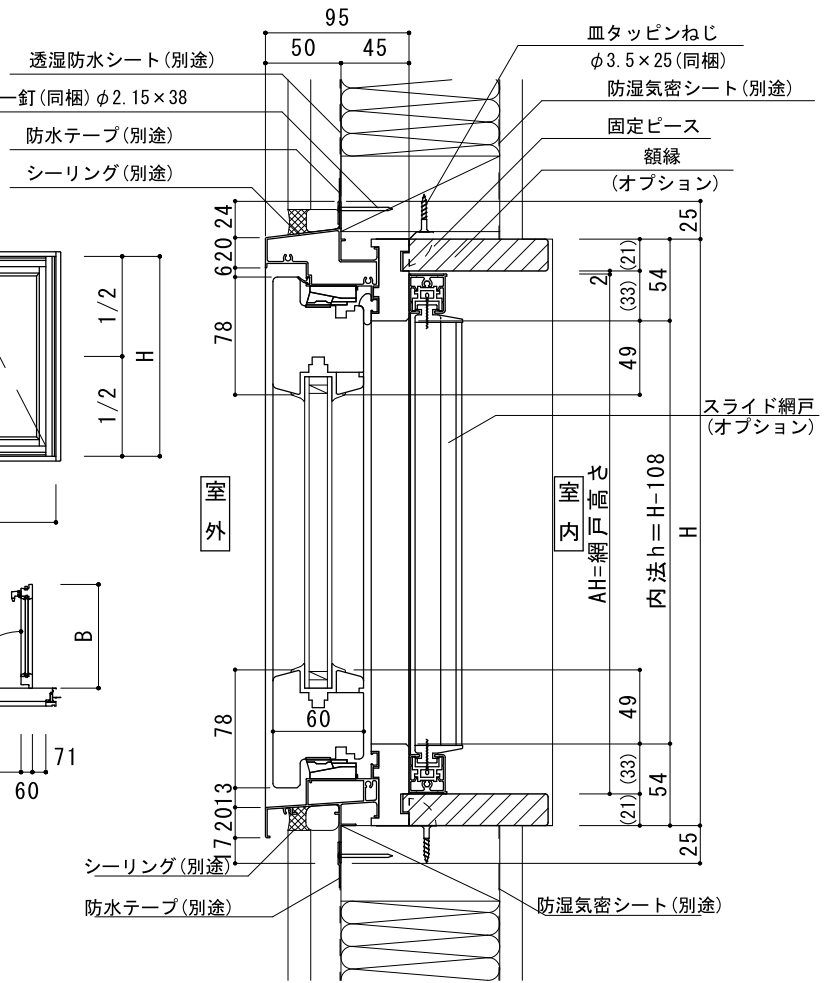
横断面図

# 08 TB 縦すべり出し3連窓 (大壁)

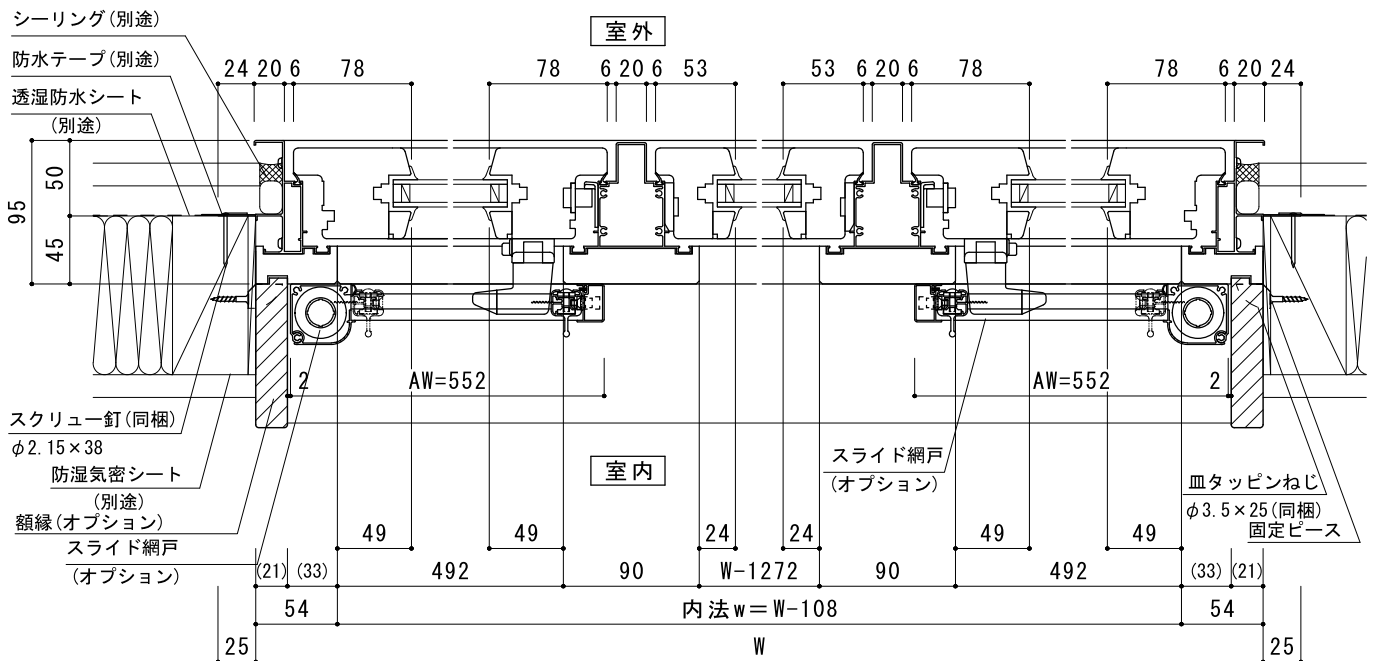
内観図



	W	A	B
25	2550	361	549
26	2604	361	549

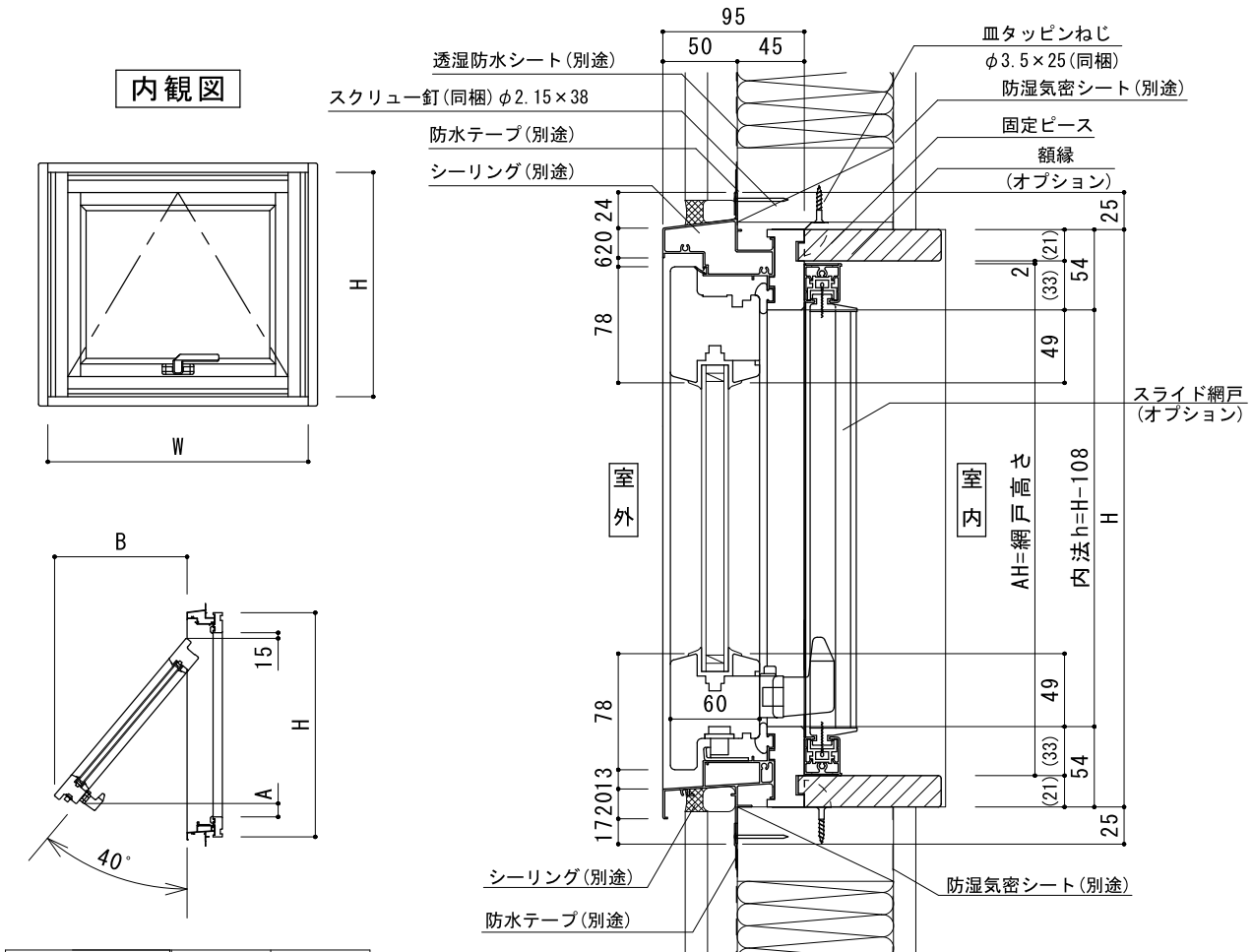


縦断面図



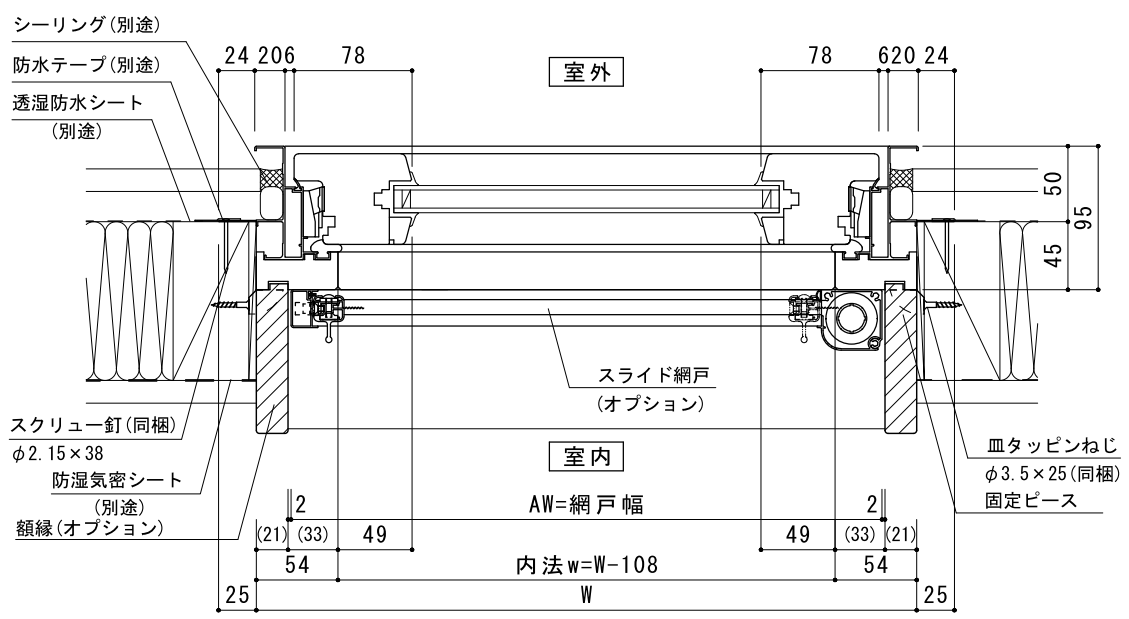
横断面図

# 09 YS 横すべり出し窓 (大壁)



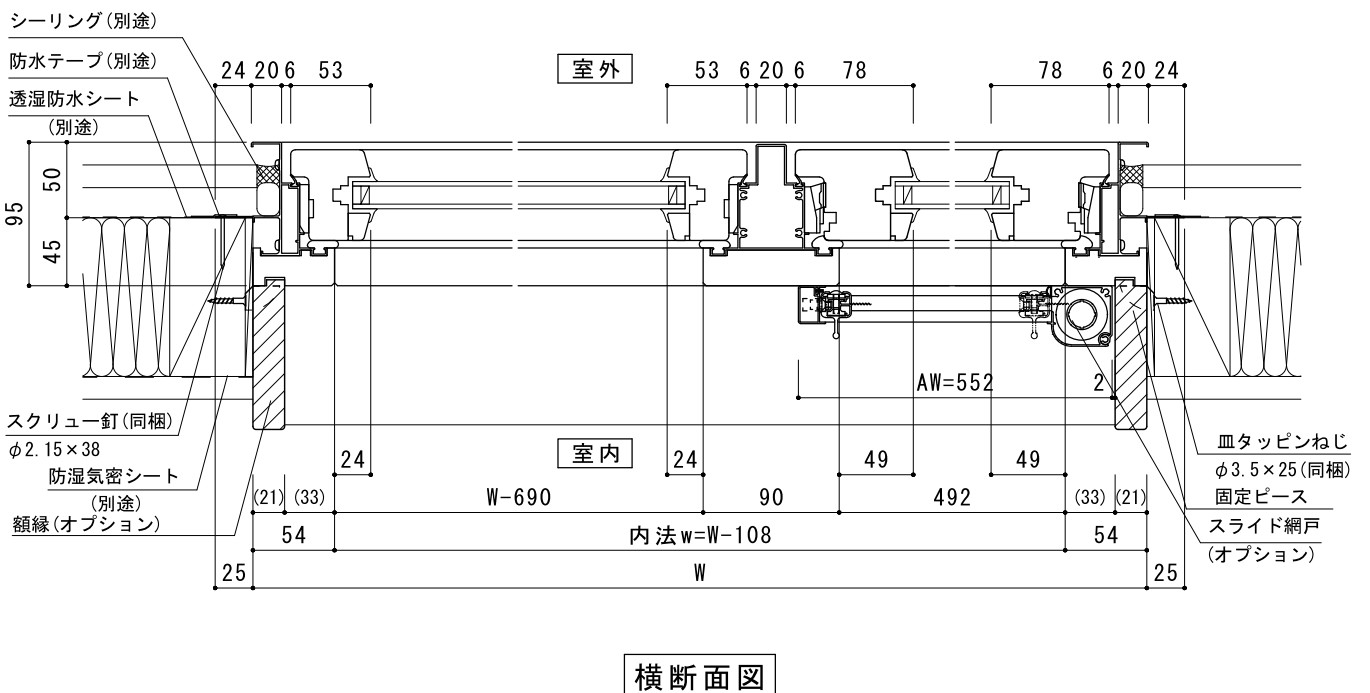
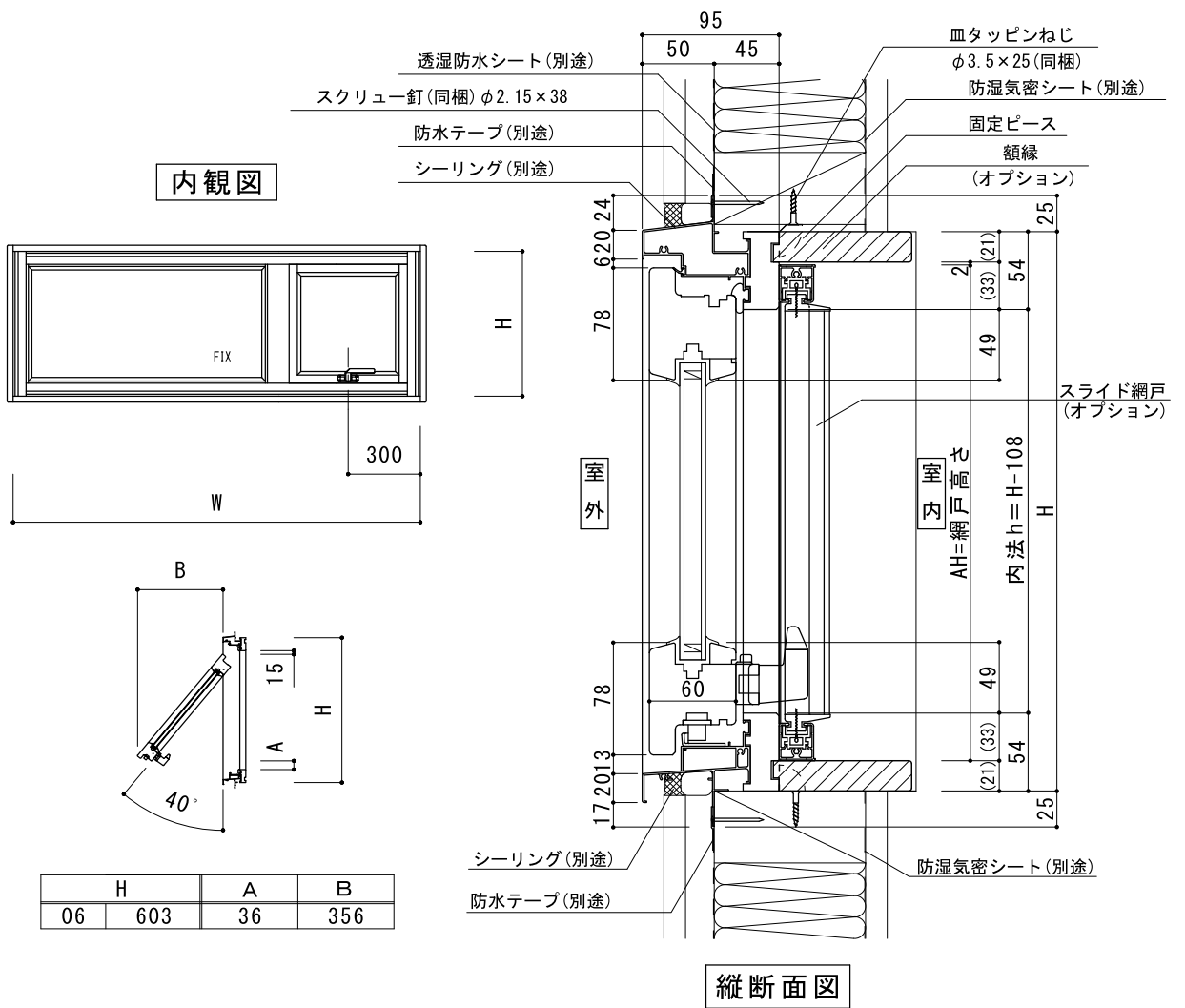
	H	A	B
06	603	36	356

縦断面図



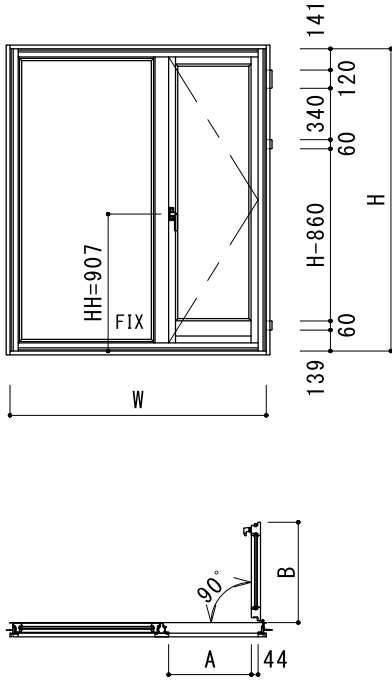
横断面図

# 10 YA横すべり出し連窓 (大壁)

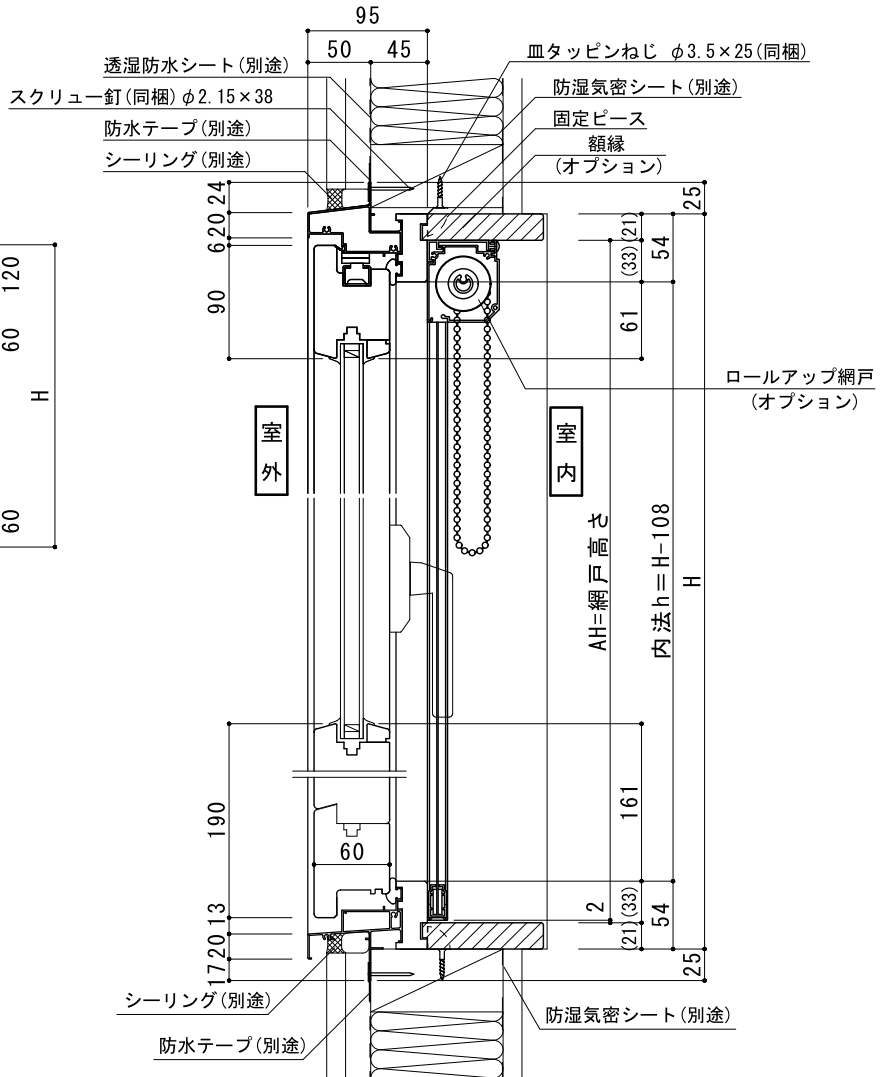


# 11 CA 開き窓 連窓 (大壁)

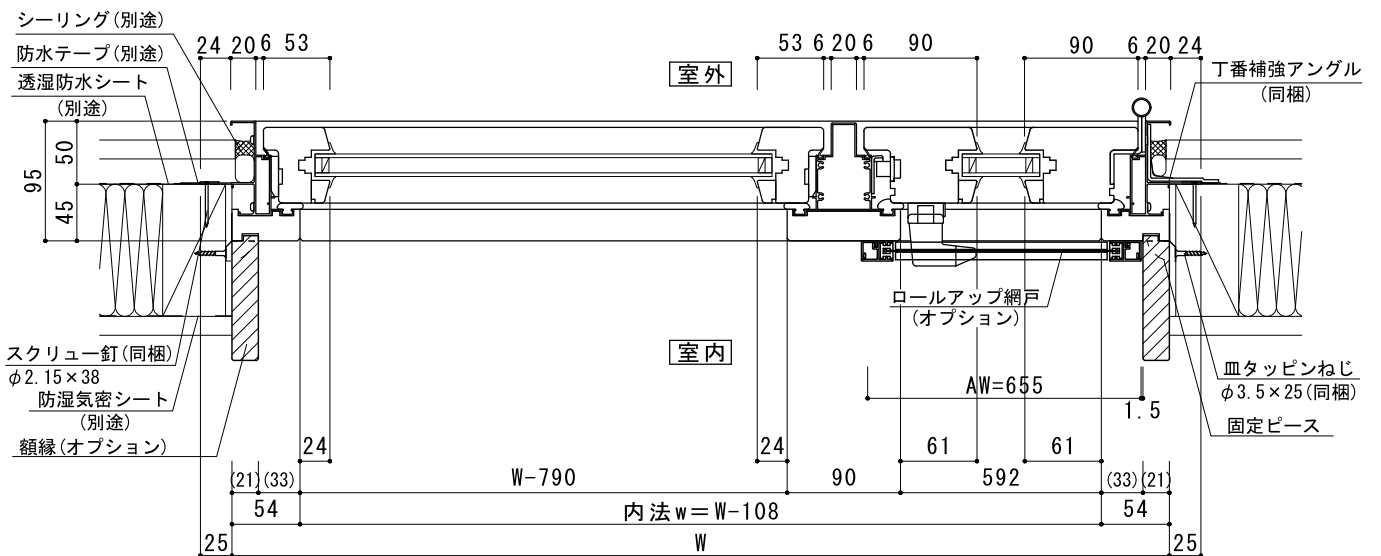
内観図



	W	A	B
16	1640	548	664
17	1695	548	664



縦断面図

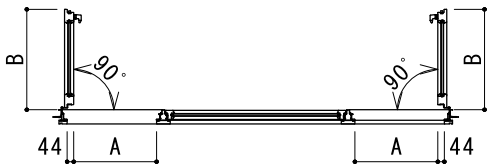
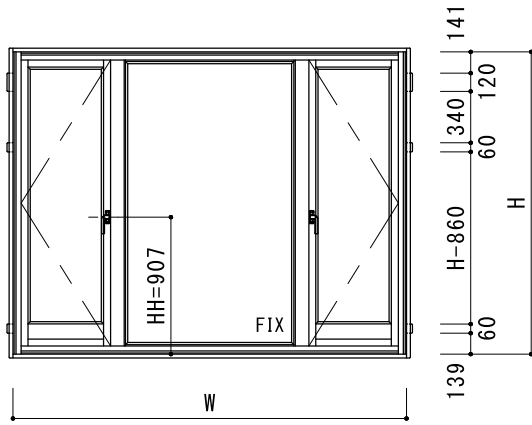


横断面図

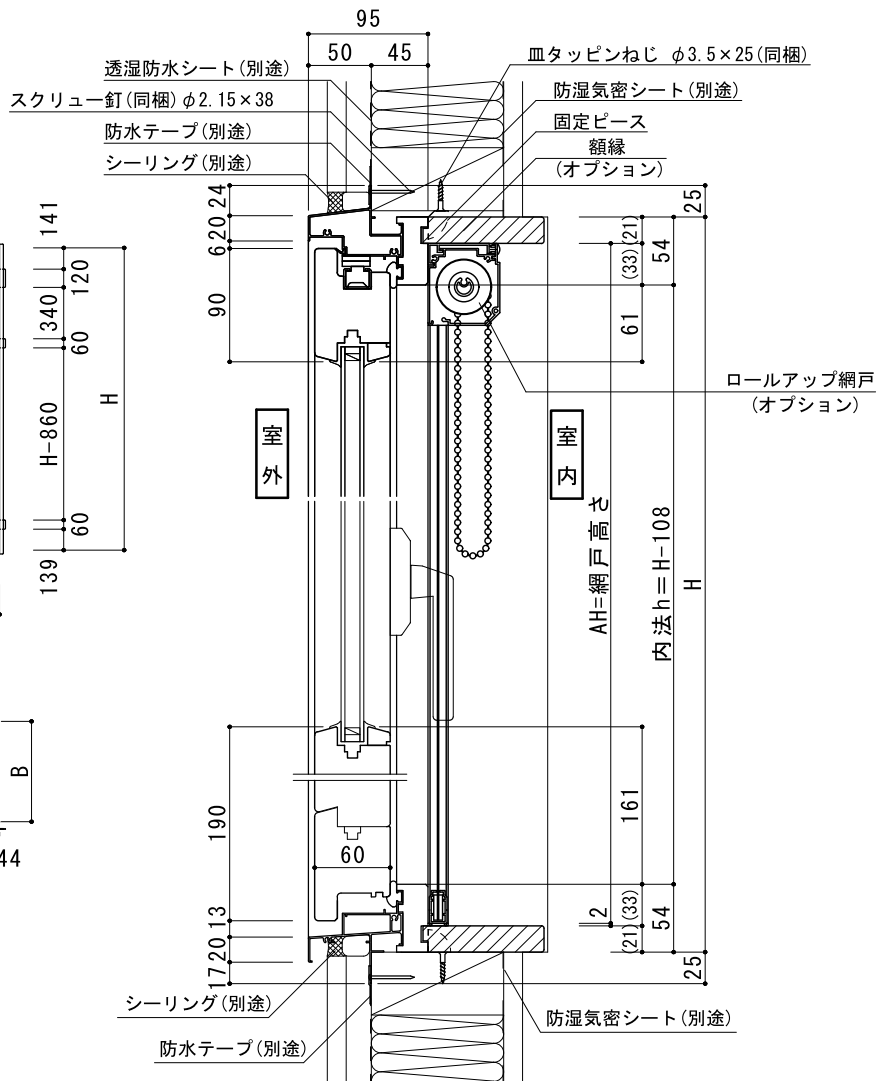


# 12 CB開き窓3連窓(大壁)

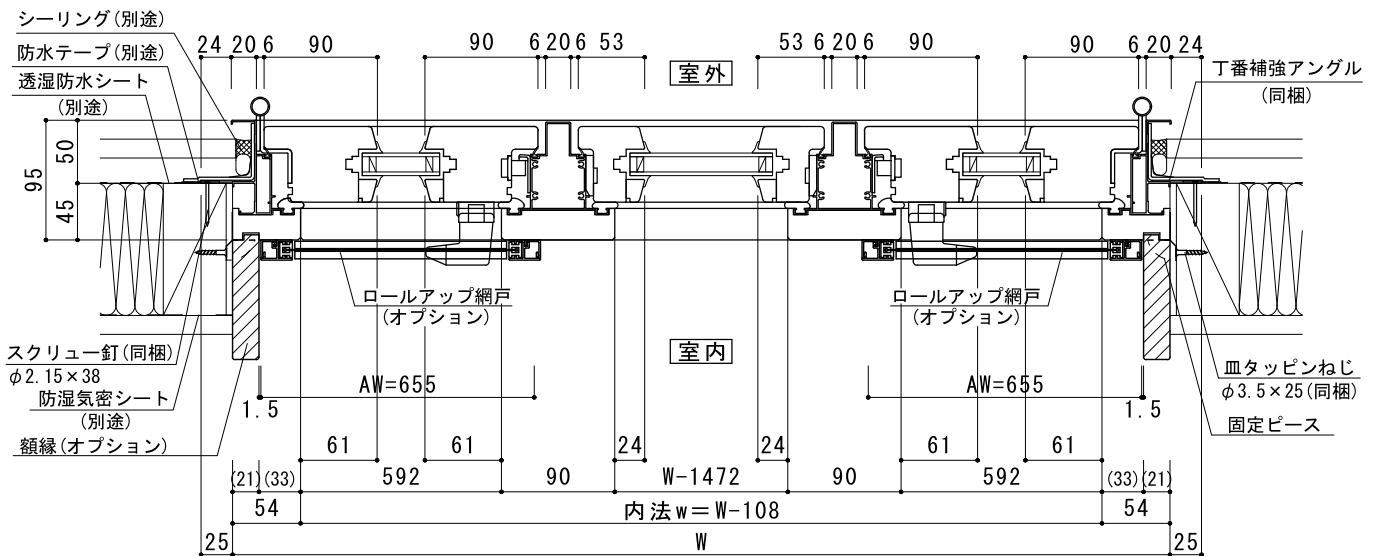
内観図



	W	A	B
25	2550	548	664
26	2604	548	664

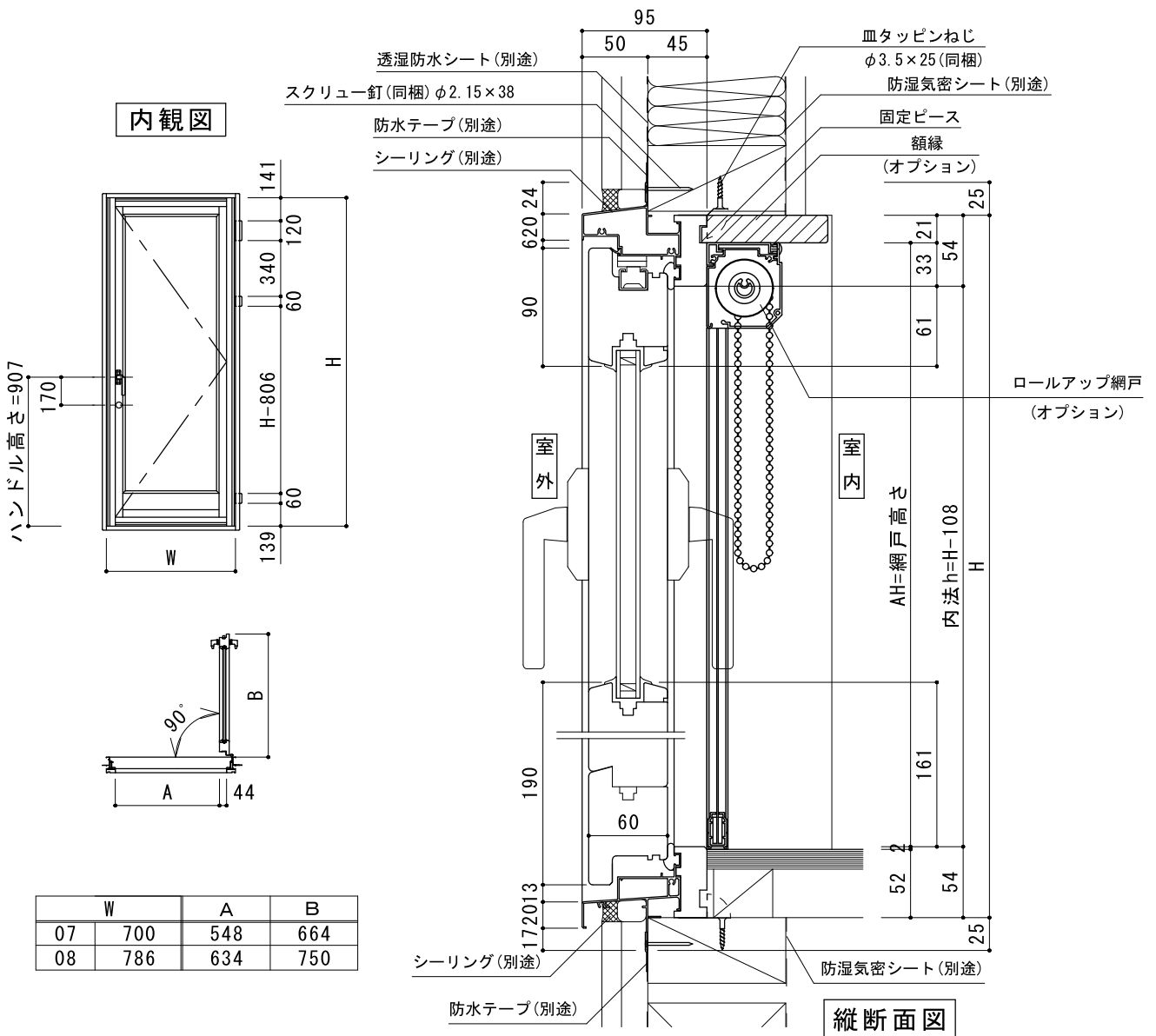


縦断面図

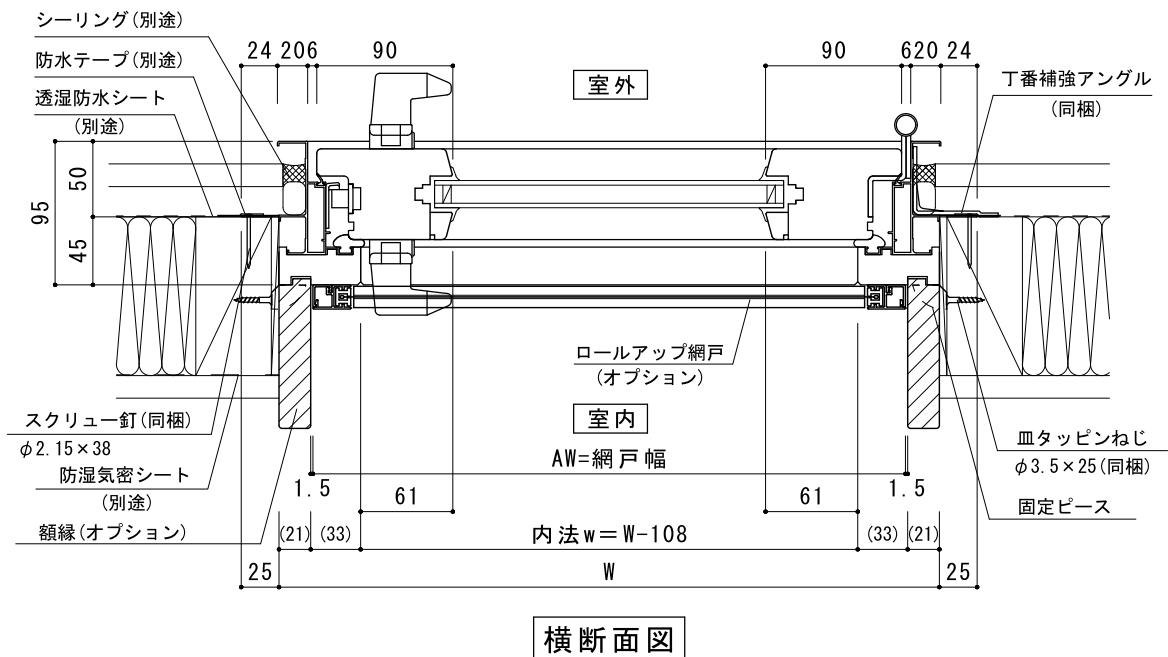


横断面図

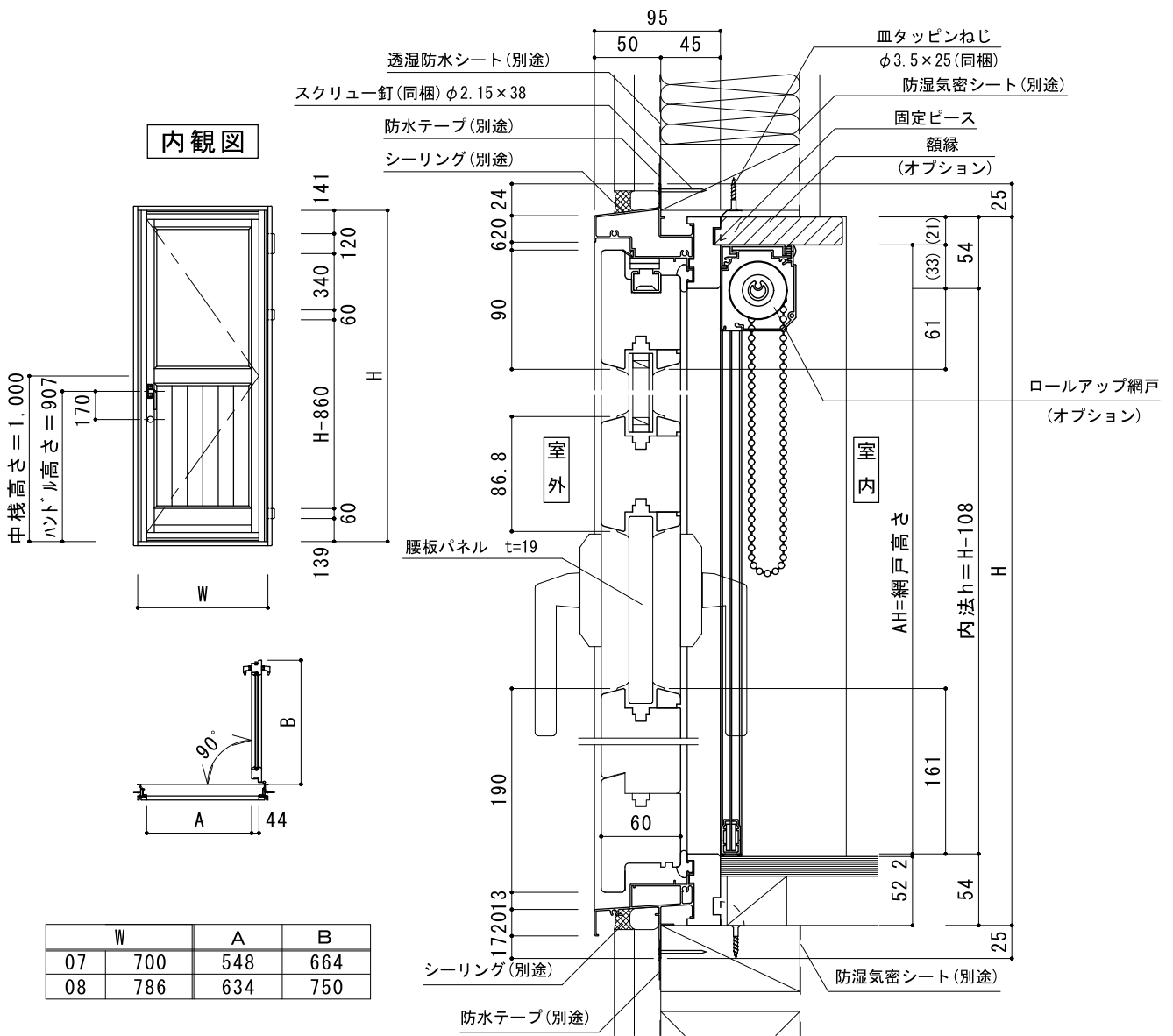
# 13 TD テラスドア掃出し (大壁)



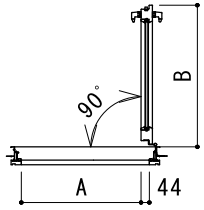
	W	A	B
07	700	548	664
08	786	634	750



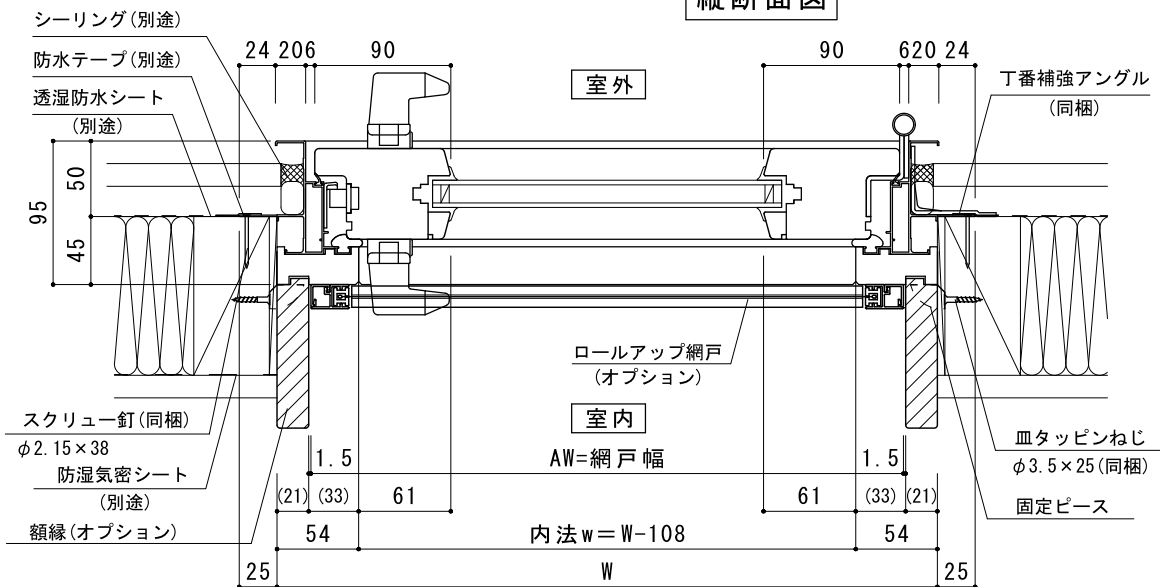
# 14 KD 勝手口ドア (大壁)



	W	A	B
07	700	548	664
08	786	634	750



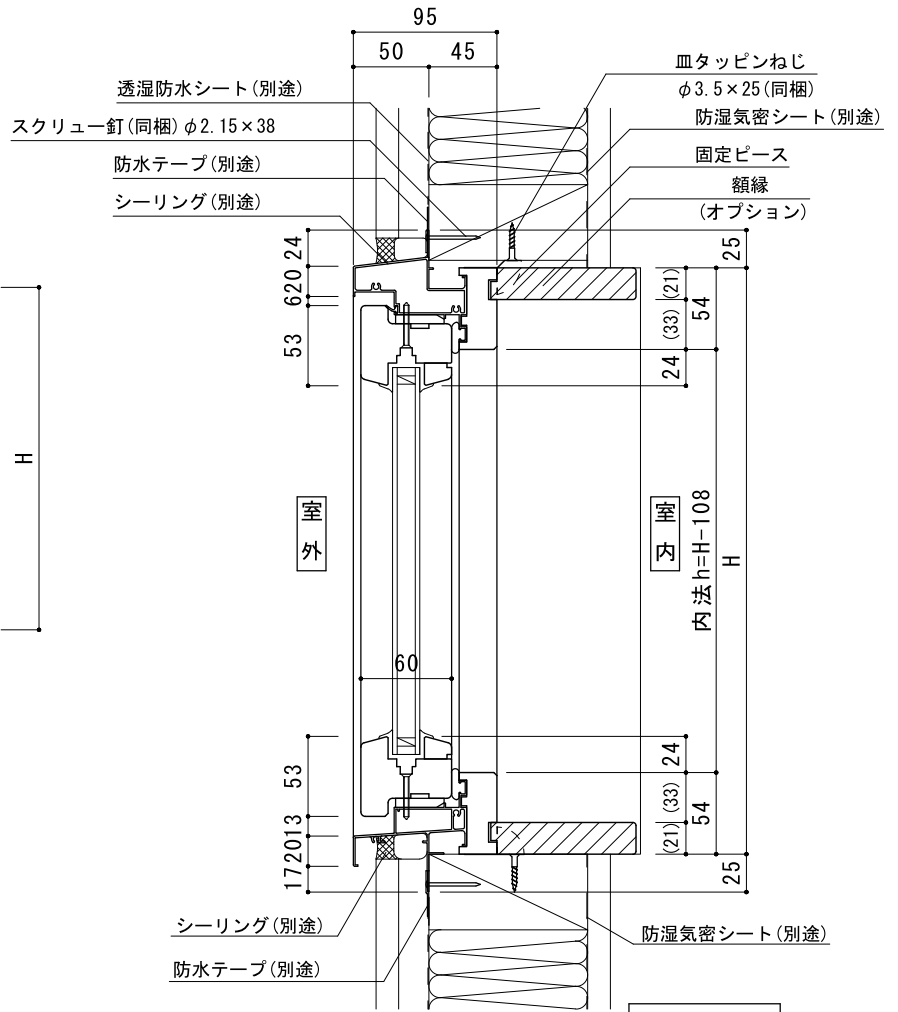
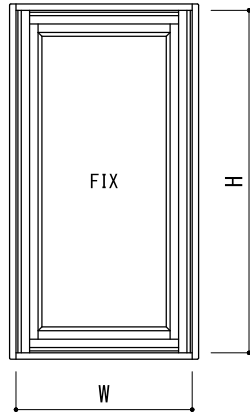
**縦断面図**



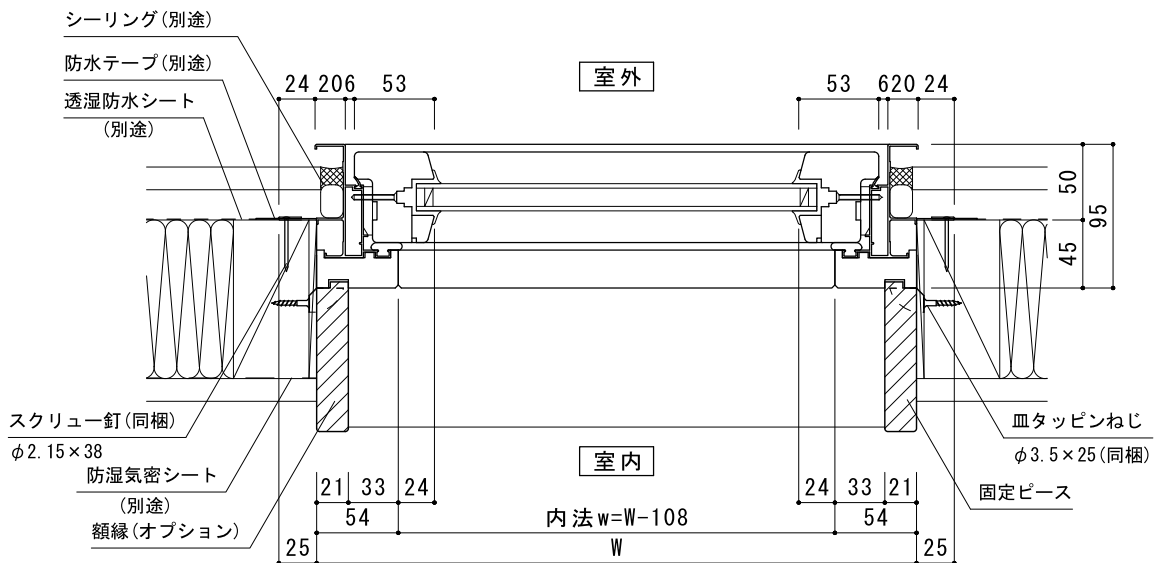
**横断面図**

# 15 FX FIX (大壁)

内観図



縦断面図



横断面図

# 木製サッシ使用上の注意 安全にご使用いただくために

事故、怪我を未然に防止し、永く美観や性能を維持するため下記にご注意ください。

## 注意

- ⚠️ 窓の脱着はしない  
複層ガラスを使用しております。重量が重いので落としたりすると事故や怪我、製品の破損につながる場合があります。
- ⚠️ 強風時はしっかり窓を閉める  
施錠やロックをしていない場合、強風にあおられると、勢いよく開閉することがあります。破損により脱落や事故を起こす危険性があります。
- ⚠️ 窓やハンドルにぶらさがらない  
過剰な力を加えると窓の開閉に不具合を生じたり、ハンドルやヒンジの破損、障子の脱落を起こすことがあります。
- ⚠️ 分解や加工はしない  
戸車、ロック受けの調整ネジ以外は触れないでください。誤ってネジや部品を緩めたり、外したりすると窓の機能を損ないます。
- ⚠️ 指の挟みこみ注意  
開閉時に指が引き込まれたり、挟んだりしないようご注意ください。

## お願い

- ⚠️ 窓に不具合が生じたら  
そのまま使用にならず、必ずお取り扱いの施工店・工務店・販売店へご相談ください。
- ⚠️ 塩素系洗剤を使用しないでください。  
ハンドル等に付着すると白く変色してくることがあります。

## 日常のお手入れ

いつまでも美しくお使いいただくために、定期的な清掃と再塗装をお願いいたします。

1. 月に1～2回程度の清掃  
乾いた布などで拭き掃除をしてください。
2. 年に1～2回程度  
枠のアルミや樹脂部：薄めた中性洗剤(1～2%水溶液)で洗ったのち、水でしっかりと洗い流してください。  
※排煙や粉塵が多い地域、黄砂などの時期にはこまめに清掃を行ってください  
※高圧洗浄やホースなどで勢いよく水をかけると、室内に水が入ることがありますのでご注意ください。水による洗浄が必要な場合、噴霧状態で散水してください。
3. 数年ごと  
木部塗装の経年変化の具合に応じた再塗装を推奨しています。

## 再塗装の目安

建物の立地環境や窓の方位、軒の有無によって進行の程度は異なりますが、表面は徐々に劣化していきますので定期的な再塗装をお奨めしています。

早い場合は、2～3年で褪色や撥水性の低下が表れてきます。色の変化具合や撥水性の低下によりご判断ください。再塗装は専門の塗装業者に依頼されることをお奨めします。

### ～ご自身で再塗装される場合～

※別途メンテナンスブック参照

1. 塗料の準備  
使用されている塗料と同じ塗料をご用意ください。  
※ご不明の場合は、工務店またはメーカーへお問合せください。窓に付属の金属板に打刻してあるシリアルナンバーで照会できます。同じ塗料をご希望される場合はご用意させていただきます(有償)。廃番や仕様変更のため、ご用意できない場合もありますのでご了承ください。
2. 塗装前の養生  
周囲が汚れないように新聞紙やシートをマスキングテープで留め付けカバーした上で作業してください。
3. 研磨・素地調整  
細目(#280～800)のサンドペーパーで塗装面を均等に磨いてください。研磨が終わったら固くしぼったウェスなどで表面を拭いてください。
4. 塗装  
塗料に記載(添付)の説明をよく読んで使用してください。  
塗料は、良く攪拌し、適量を容器に移し取って使用してください。まずは目立たない部分で試し塗りし、色や塗布量を確認します。塗りムラや液垂れがないように、全体を均一に刷毛で塗装していきます。
5. 塗装の後養生  
塗り終わったら、塗料が固まる前に早めにマスキングテープやシートを除去してください。  
時間が経って固まると塗料と一緒に剥がれる場合があります。塗料が乾くまで触らないように注意してください。完全に乾くには、季節で異なりますが12～24時間ほどかかります。

### [注意]

◇オスモカラーを使用した場合

塗装に使用したウェスなどをそのまま放置、廃棄すると自然発火する恐れがありますので、良く水に浸して廃棄するか、焼却してください。

◇異なる塗料、色を使用する場合

元の塗装を完全に除去してから同じ要領で塗装してください。元の塗料が残っていると、塗装が浮いたり、色ムラが生じることがあります。

## ガラス使用上の注意

### 使用上の注意

- ・外観を美しく保ち、反射性能を永く維持するために2～3ヵ月に1回以上の割合でガラスを水洗いしてください。
- ・水洗いで汚れがとれない場合は、中性洗剤で洗った後、十分に水洗いしてください。
- ・洗剤がガラス以外の木材や樹脂等に付着した場合は、速やかにふき取ってください。

#### おことわり

1. 中空層の内圧変化によりガラス面には若干の変形が生じることがあります。
2. 製造上の微妙な反り、施工によるひずみにともなって、反射像にある程度のゆがみを生じることがあります。
3. 見る角度、光線の当たる角度などによって、色ムラのように見える場合があります。これは、遮熱・断熱のための金属膜によるものですので、ご了承ください。

### 防犯ガラス（合わせ・Low-E 複層ガラス）設計・施工上のご注意

#### おことわり

1. 防犯性能は現在多く見られる侵入犯をモデルに確認しておりますが、侵入犯を防止・抑制することを保証するものではありません。
2. 特殊フィルムは有機物質なので、ガラス温度が摂氏70度以上になると特殊フィルムに泡が発生することがあります。
3. 特殊フィルムを使用した大サイズの合わせガラスにおいて、製法上、若干の虹模様が部分的に見える場合もあります。
4. 合わせガラスに貼り付けられている各種シールは、製品仕様を判りやすく表示したものです。シールそのものにつきましては保証を行っておりません。お引渡し後、ご使用環境によってはシールが剥がれる可能性がありますので、その際は除去してください。

### ガラスの使用・メンテナンス上のご注意

#### ⚠ 警告

ひび（クラック）の生じたガラスは放置しないでください。

ガラスに生じたクラックは、わずかであっても強度を著しく低下させ、手で軽く押したり、風圧によっても破損する事があります。放置せずに早い時期にガラスをお取り替えになることをお勧めいたします。ガラスのお取り替えにあたっては専門の工事業者様へご用命ください。

#### ⚠ 注意

ガラスの熱割れにご注意ください。

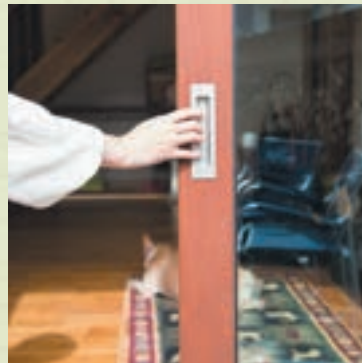
次のようなことをすると「熱割れ」の原因となります。

- （1）窓ガラスの内側に紙などを貼ったり、ペンキなどを塗ること
- （2）ストーブ等の放射熱を直接ガラスに当てること
- （3）カーテン、たんすなどを窓ガラスに密着させること
- （4）窓ガラスに特殊な影を落とすこと（設計段階で考慮されたものを除く）

その他ガラスについての注意事項は、ガラスメーカーの推奨にしたがってください。

※熱割れとは、同一ガラス面で低温部と高温部の温度差が大きくなったときに、ガラスエッジから発生する割れのこと。冬季の晴れた午前中、東から南のガラスで生じやすい現象です。





製造元



**越井木材工業株式会社**

プライメタル事業部 〒559-0026 大阪市住之江区平林北 1-2-152  
TEL:06-6685-8714 FAX:06-6682-2712

<http://www.koshii.co.jp>

【0736】 1609-1709